

NVivo 15 – Windows クイックスタートガイド



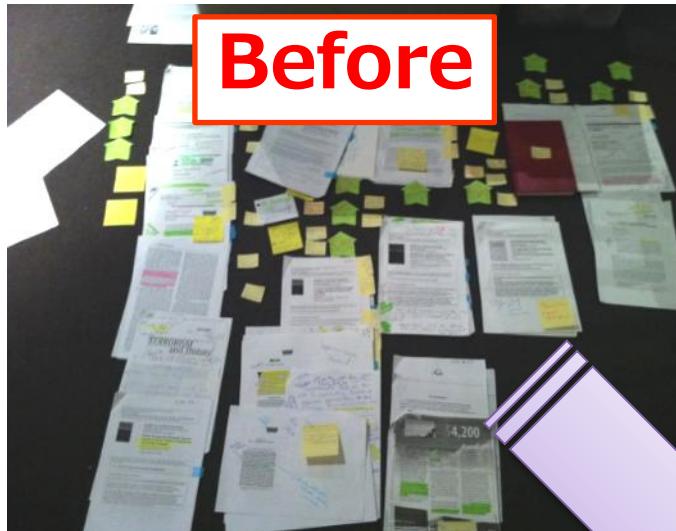
ユサコ株式会社はNVivo 開発元
Lumivero の認定パートナーです

目 次

• NVivo 15 で何ができる？	・・・ P. 2
• Step 1 myLumivero アカウントの作成	・・・ P. 3
• Step 2 NVivo 15 をインストール	・・・ P. 4
• (参考) アクティベーションの解除	・・・ P. 5
• Step 3 プロジェクトの作成と保存	・・・ P. 6
• (参考) 過去バージョンで作成したファイルを開く	・・・ P. 9
• Step 4 データのインポート①	・・・ P. 10
• Step 5 データを考察する①：コードの作成	・・・ P. 13
• Step 6 データを考察する②：コーディング	・・・ P. 15
• Step 7 データを考察する③：コーディングストライプの設定	・・・ P. 20
• Step 8 データのインポート②：Excel シート編	・・・ P. 22
• Step 9 データのインポート③：Citavi 編	・・・ P. 30
• Step 10 データのインポート③：EndNote 編	・・・ P. 31
• Step 11 データを分析する：頻出語クエリ編	・・・ P. 36
• Step 12 AI アシスタント	・・・ P. 42
• 便利な資料集・お問い合わせ	・・・ P. 52

※本スタートガイドは NVivo 15.3.0 を Windows 11 で使用した画面を掲載しています。
バージョンにより画面が異なることがありますので、ご了承ください。

NVivo 15 (エヌヴィイボ) で何ができる?



NVivo 15 で情報の整理を効率化し、研究にあてる時間を増やしましょう！

様々な情報を一元管理

- 文書・画像・音声・動画・スプレッドシートなどをまとめて管理できます。取り込んだファイルは全て NVivo 15 上で閲覧できるので、PC の画面や机の上が資料でいっぱいになってしまふことはありません。

質的なデータの考察を深める

- NVivo 15 はデータの一部を抜き出して整理することにも優れています。インタビューやアンケートの考察を深める、文献のレビューを行うなどユーザーの思考を補助することができます。抜き出した情報からすぐ元データを参照できるため、データの全体を見返すことができます。

名前	ファイル	リファレンス
エビ	5	10
の 人	10	25
自 分	5	11
地 域	7	17
上	6	9
自然 環 境	6	7
観 光	3	8
開 発	6	37
土 地	8	30
自 然	8	12
島	6	23
ナンシ	2	10
ため	10	31
郡	3	9
計画	7	17

Step 1 myLumivero アカウントの作成

サインイン

メールアドレス

メールアドレス

パスワード

パスワードをお忘れですか？

パスワード

サインイン

アカウントをお持ちでないですか？

今すぐサインアップ



トライアル版のご利用には[こちらのページ](#)からの
申し込みが必要です。

[Start Free Trial] をクリックした後に、
myLumivero アカウント作成へ進んでください。



NVivo 15をご利用になるには開発元のポータルサイト「myLumivero」のアカウントを作成する必要があります。 「myLumivero」のアカウントをお持ちでない場合は、[こちら](#)をご参照の上「myLumivero」のアカウントを作成してください。

※ こちらで設定したアカウントは今後 NVivo 15をご利用になる上で継続してご利用いただくことになります。ご登録いただいたアカウント情報は大切に保管してください。

初めて NVivo 15をご利用になる場合は、開発元から届くメールから上記アカウントへライセンスを追加する必要があります。

詳しい手順は下記ページをご参照ください。
<https://rs.usaco.co.jp/product/nvivo/faq/408.html>

Step 2 NVivo 15 をインストール

下記の URL から、ご利用の OS のインストーラーをダウンロードしてください。

NVivo 15 Windows 版インストーラー

<https://download.qsrinternational.com/Software/NVivo15/NVivo.x64.exe>

NVivo 15 Macintosh 版インストーラー

<https://download.qsrinternational.com/Software/NVivo15forMac/NVivo.dmg>

インストールおよびアクティベートの方法は下記をご参照ください。

● [NVivo 15 for Windows インストール方法及び注意事項](#)

● [NVivo 15 for Mac インストール方法及び注意事項](#)

NVivo 14 サブスクリプションライセンスをお持ちの方

NVivo 14 のライセンスキーは、有効期限内であれば NVivo 15 でも引き続きご利用いただけます。

ただし、NVivo 14と同じライセンスが適用されるため、NVivo 14 のアクティベートを解除した上で、NVivo 15 をインストールし、アクティベーションを行う必要があります。

アクティベーションの解除方法は[こちら](#)をご参照ください。

(参考)

アクティベーションの解除

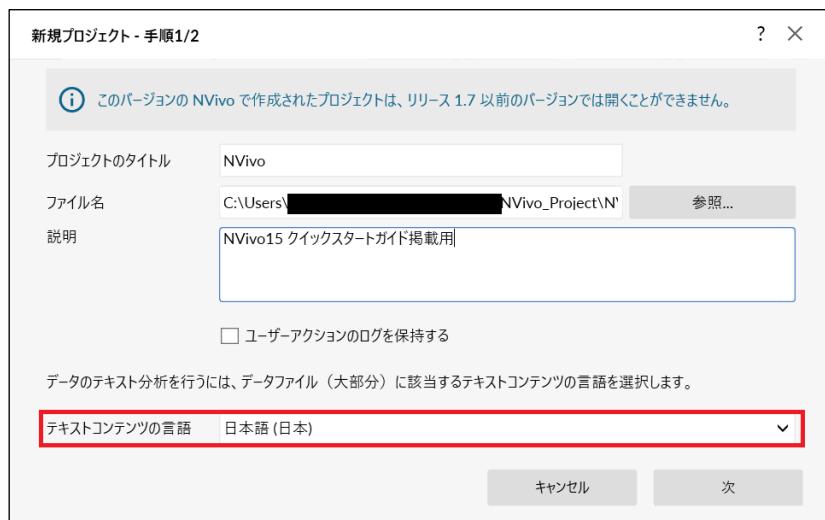
NVivo は、ライセンス利用規約上、同時にアクティベート可能な端末数が個人利用に限り 2 台までと限られています。そのためご利用の PC を交換する等の際には、あらかじめアクティベーションを解除していただく必要があります。

アクティベーションの解除手順は、[こちら](#)をご参照ください。

アクティベーションの解除は、[**NVivo 15 をアンインストールする前に必ず行ってください。**](#)

Step 3-1

プロジェクトの作成と保存



※ [ユーザーアクションのログを保持する] にチェックを入れておくと、操作のログを残しておくことができ、便利です。

NVivo 15 に取り込んだ様々なファイルや行った分析結果は基本 1 つのファイルに保存されます。NVivo 15 ではそのファイルを「プロジェクト」と呼びます。

NVivo 15 を使い始めるために、まずはこのプロジェクトを作成しましょう。

1. NVivo 15 のスタート画面で [新規プロジェクト] をクリック
2. [プロジェクトのタイトル] 欄にプロジェクト名、[説明] 欄（任意）にプロジェクトの説明を入力
3. [参照] ボタンからファイルの保存場所を指定
※ オンラインストレージや外部記憶媒体、共有フォルダへの保存はお控えください。
4. [テキストコンテンツの言語] のプルダウンにて、分析の際に使用する言語を選択（作成後も設定変更可能）
5. [次] をクリック

Step 3-2

プロジェクトの作成と保存



6. [プロジェクトを自動保存しますか?] 欄を設定
※ [はい] を選択すると「元に戻す」コマンドが使用できなくなりますので、ご注意ください。
7. [保存のリマインダーを次の間隔で表示] 欄を設定
8. [プロジェクトリカバリ] 欄を設定
※ 特にこだわりがない場合は初期設定のままで問題ありません。
9. [プロジェクトを作成] をクリック

Step 3-3

プロジェクトの作成と保存



ナビゲーションビュー

空のプロジェクトが作成されます。

これからこのプロジェクトに様々なデータを取り込み、分析を行いましょう。

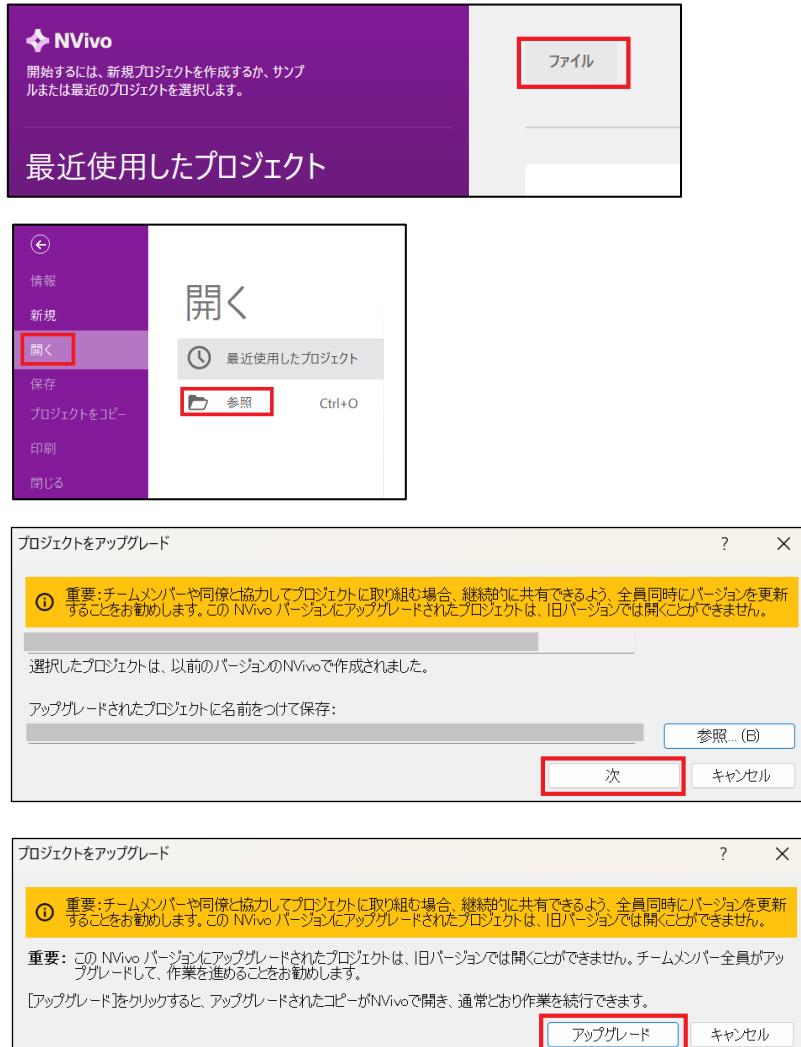
※ NVivo 15 は新規プロジェクト作成時に、メニュー やナビゲーションビューの項目の解説を行う 「ツアー」が表示されます。よろしければ 一通りご参照ください。

※ 「ツアー」は [ファイル] メニューの [ヘルプ] → [ヘルプリソース] → [ツアー] から再表示可能。

データの取り込みやコーディング、メモの編集などを行った後は、ショートカットキー (Ctrl キー + S) で保存することができます。
こまめに保存することをおすすめします。

(参考)

過去バージョンで作成したファイルを開く

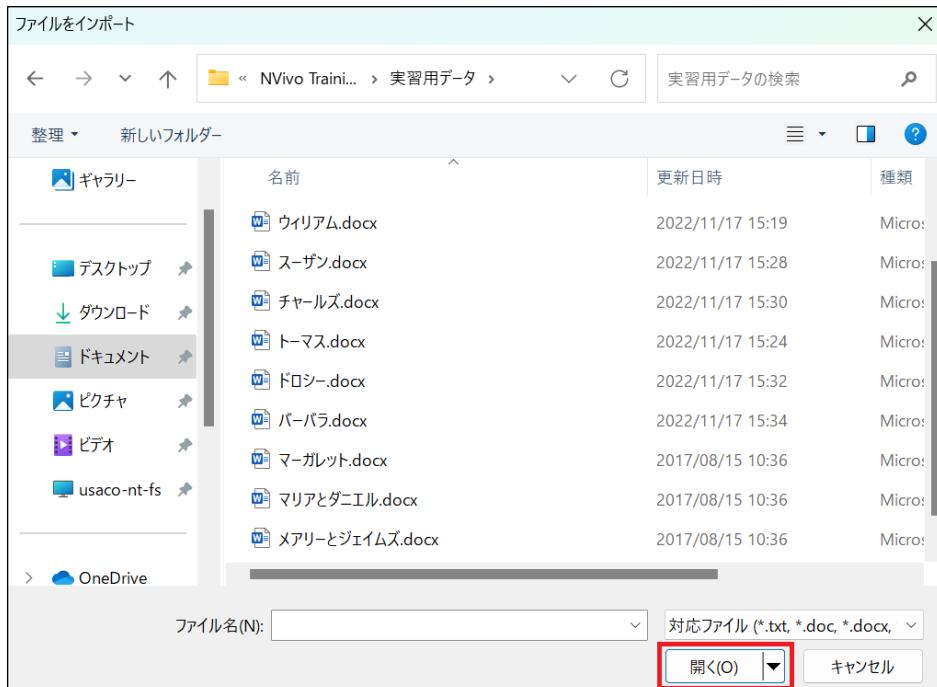


NVivo 14 で作成されたプロジェクトは NVivo 15 でも引き続きご利用になれます。NVivo 14 よりも古いバージョンの NVivo で作成したプロジェクトはデータ変換が必要になります。

1. NVivo 15 を起動
2. メニューバーの [ファイル] → [開く] → [参照] をクリック
3. 変換したいプロジェクトファイルを開く
4. [参照] ボタンをクリックし、変換後のプロジェクト名と保存場所を指定
5. [次] をクリック
6. [アップグレード] をクリック
→ データが変換され、変換後のプロジェクトが開きます。

※ 以降、行った操作は変換後のデータに保存されます。
変換前のデータは削除していただいて構いません。
※ ファイル名と保存場所を指定しなかった場合、変換後のファイルは「元のファイル名」(NVivo 15.XX.X).nvp の名前で元ファイルと同じ場所に保存されます。

Step 4-1 データのインポート①



NVivo 15 に取り込むデータのうち、Excel や他の統計分析ソフト、文献管理ソフト以外の主なデータは「ファイル」から取り込みます。

ここでは Microsoft Word で作成されたファイルを取り込み、NVivo 15 のソースデータとして扱えるようにしてみます。

[インポート] メニューをクリックし、[ファイル] をクリックします。

ファイル選択ウィンドウが出現するので、取り込みたいファイルを選択して [開く] をクリックします。

※ 複数のファイルを一度に取り込むことも可能です。

Ctrl キーを押しながらクリックすると、複数のファイルを一度に選択できます。

※ [ファイル] から取り込み可能なファイル形式：文書ファイル、PDF、音声ファイル、画像ファイル、動画ファイル、など。

詳細はファイル選択ウィンドウ右下の [サポートされているファイル...] のプルダウンメニューを開いてご確認ください。

Step 4-2

データのインポート①



インポートするデータを確認するウィンドウが出現するので、[インポート] をクリックします。

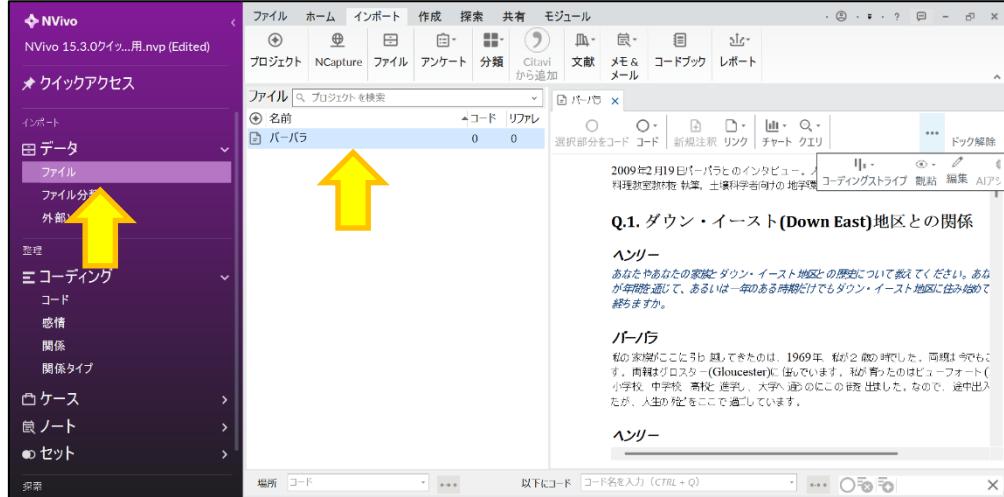


取り込むデータのプロパティ画面が出現します。
[名前] 欄に NVivo 15 内での表示名
[説明] 欄 (任意) にデータの説明を入力し、
[OK] をクリックします。

※ 複数のデータをまとめてインポートした場合はプロパティ画面は出現しません。NVivo 15 内に取り込まれたデータを右クリックし、[ドキュメントプロパティ] を選択することで個別にプロパティ画面を表示させることができます。

Step 4-3

データのインポート①



ファイルがソースデータとして取り込まれ、

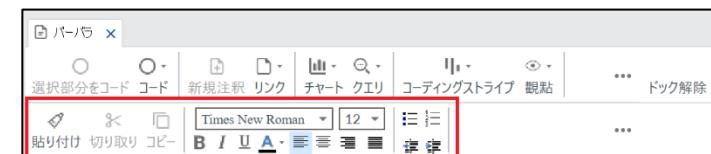
「ファイル」の中に保存されました。データをダブルクリックすると NVivo 15 内で閲覧・編集することも可能です。

編集を行う際はツールバー [編集] をクリックする必要があります。

ツールバーに [編集] が表示されてない場合は、[...] をクリックし、出現したツールボックスにて [編集] をクリックしてください。

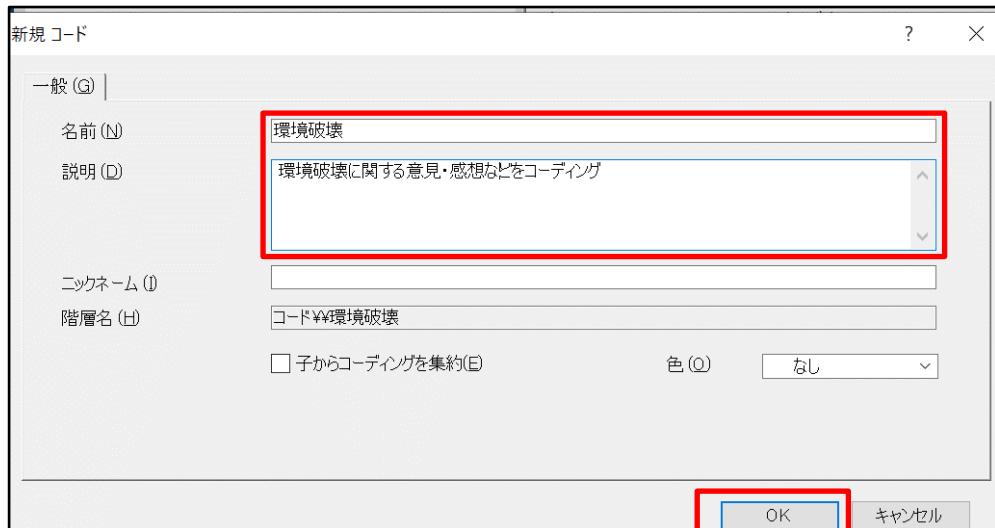
詳細画面上に編集のためのリボンが表示されます。

※ 初期設定では、NVivo 15 に取り込んだファイルはプロジェクトファイル内にコピーが埋め込まれるため、NVivo 15 に取り込んだデータを編集しても取り込む前の原本ファイルには変更が反映されません。



Step 5-1

データを考察する①：コードの作成



※ NVivo 12 以前のバージョンでは「コード」のことを「ノード」と呼んでいました。呼称が変更されていますのでご注意ください。

NVivo 15 は、取り込まれた様々なデータから重要な部分を自分自身の視点でまとめ、分かりやすく整理することができます。

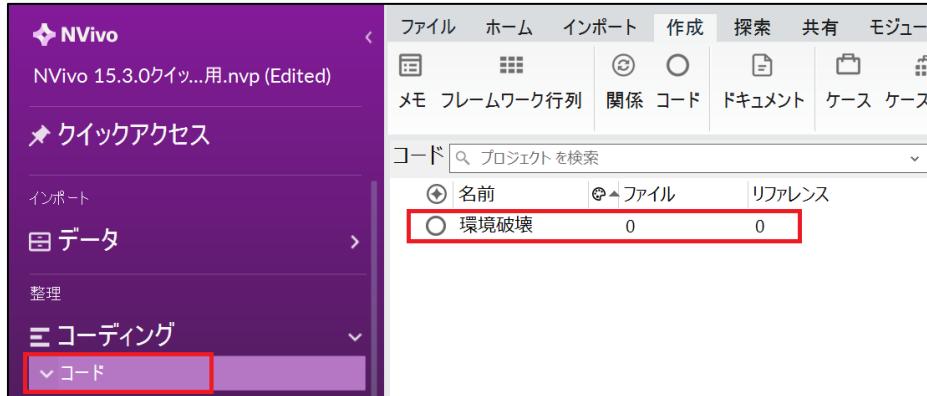
各データ内で、自身が設定したトピックに関する部分（文章や画像の一部分など）を格納しておく資料ケースのようなものを「コード」と呼びます。

取り込んだデータから必要な情報を格納するため、コードを作成しましょう。

1. [作成] メニューを選択し [コード] をクリック
2. [名前] 欄にコード名、[説明] 欄（任意）にはコードの説明を入力
3. [OK] をクリック

Step 5-2

データを考察する①：コードの作成



ナビゲーションビューの [コード] をクリックすると作成したコードが表示されます。

また、コードを階層化することも可能です。作成したコードの上で右クリックし、[新規コード] を選択し新しくコードを作成すると一つ下の階層に新しいコードが作成されます。



※作成したコードをドラッグ&ドロップで別のコードの上に落とす方法でも階層化できます。

※階層化の深さに制限はありませんが、PC のパフォーマンスに影響を及ぼす場合があるため、3~4 階層までの運用を推奨します。



Step 6-1

データを考察する②：コーディング

ハンリー
あなたやあなたの家族、ダウン・イースト地区との歴史について教えてください。あなたやあなたの家族が年齢を通じて、あるいは一年のある時期だけでもダウン・イースト地区に住み始めたからどれくらい経ちますか。

バーバラ
私の家族はここに引っ越してきたのは、1969年、私が2歳の時でした。両親は今でもここに住んでいます。両親はグロスター(Gloucester)に住んでいます。私が育ったのはビューフォート(Beaufort)で、小学校、中学校、高校、進学、大学へ通うのにこの街を出発した。なので、途中出発はありましたが、人生の殆どをここで過ごしています。

詳細ビュー

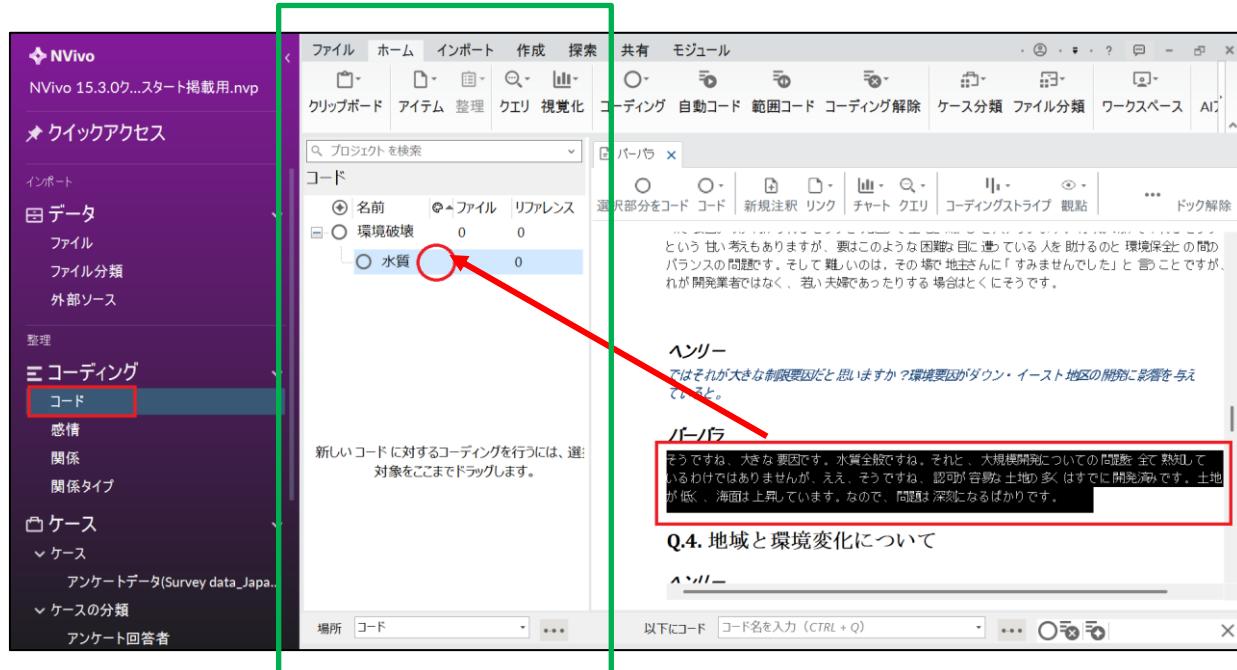
分析中の資料で重要な部分があった場合、紙で作業をしていたときはマーカーを引く・付箋を貼る・ハサミで切ってスクラップ（カード）にする…など様々な方法で整理していたと思いますが、NVivo 15 では簡単な操作で元データを損なわずに情報を整理することができます。

NVivo 15 に取り込んだソースデータから重要な情報を整理することを「コーディング」といいます。基本的にはソースデータからコードにコーディングを行います。

ここでは取り込んだドキュメントの一文をコーディングしてみましょう。コーディングしたいドキュメントをソースデータの中からダブルクリックすると、詳細ビューが開きます。

Step 6-2

データを考察する②：コーディング



リストビュー

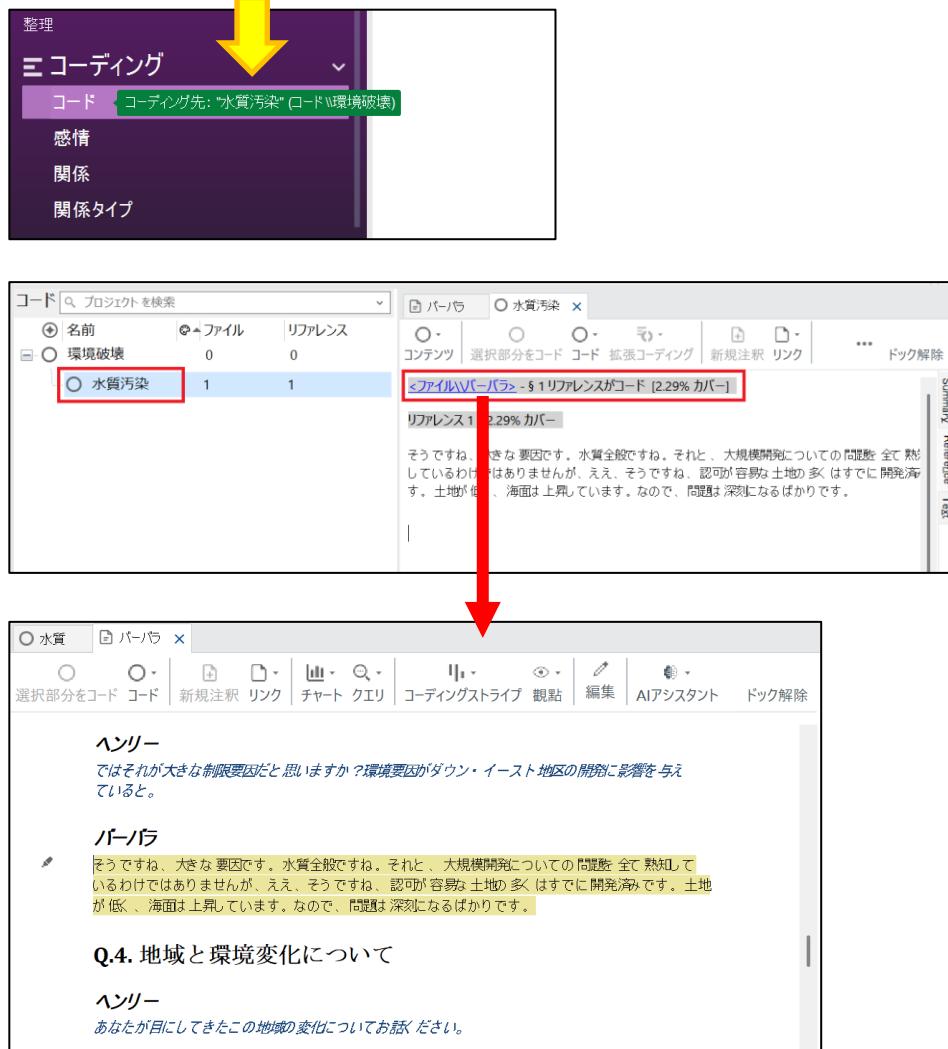
※ リストビュー内の余白部分 “新しいコードに対するコーディングを行うには、選択対象をここまでドラッグします” 周辺に選択した文章をドラッグ＆ドロップすると、新規コードを作成しつつコーディングを実行することが可能です。

詳細ビュー内で重要な文章を見つけたら、マウスでクリック＆ドラッグして選択します。

画面左のナビゲーションビューで [コード] を選択すると作成したコード一覧がリストビューに表示されるので、選択した文章を格納したいコードにドラッグ & ドロップします。

Step 6-4

データを考察する②：コーディング



整理

三 コーディング

コード コーディング先: "水質汚染" (コード\環境破壊)

感情

関係

関係タイプ

コード プロジェクトを検索

名前 ファイル リファレンス

環境破壊 0 0

水質汚染 1 1

水質汚染

選択部分をコード コード 拡張コーディング 新規注釈 リンク *** ドック解除

ファイル\パーパラ - § 1 リファレンスがコード [2.29% カバー]

リファレンス 1 2.29% カバー

うすですね、大きな要因です。水質全般ですね。それと、大規模開発についての問題 全て 熟知しているわけではありませんが、ええ、そうですね、認可が容易な土地の多くはすでに開発済みです。土地が低く、海面は上昇しています。なので、問題は深刻になるばかりです。

ハンマー

ではそれが大きな制限要因だと思いますか？環境要因がダウン・イースト 地区の開発に影響を与えていると。

パーパラ

うすですね、大きな要因です。水質全般ですね。それと、大規模開発についての問題 全て 熟知しているわけではありませんが、ええ、そうですね、認可が容易な土地の多くはすでに開発済みです。土地が低く、海面は上昇しています。なので、問題は深刻になるばかりです。

Q.4. 地域と環境変化について

ハンマー

あなたが目にしてきたこの地域の変化についてお話し下さい。

コーディングが完了すると、ポップアップが表示されます。

リストビューにコードを表示させ、内容を表示したいコードをダブルクリックすると、詳細ビューに当該コードにコーディングされているデータが一覧表示されます。

また、コーディングされている内容の上部に記載されている青いリンクをクリックするとコーディングを行ったソースデータを開くことができ、文章の前後や元データ全体を簡単に見返すことができます。

※ PDF やメモなどのコーディングも同様の操作で行うことができます。

特定のトピックや気付きに基づいてコードを作り、情報を集約していくことで自分だけのデータベースを作りましょう。

Step 6-5

データを考察する②：コーディング

ウィアム

環境破壊

選択部分をコード コード 新規注釈 リンク チャート クエリ

コード

観點

強調表示(T)

なし(N)

すべて

選択したアイテム(S)...

コーディング密度のみ(I)

ストライプ数(B)...

直近に選択されたアイテム

色を選択

自動色割当

アイテム色(I)

色別にグレーピング(C)

シャドーコーディング

ドック解除

コードストライプ

環境

環境破壊

コーディング ストライプ

ソースデータを閲覧しているとき、既にコーディングしてある箇所に色を付け、視覚的に分かりやすく表示することも可能です。

ソースデータを詳細ビューで表示し、[ドキュメント]メニューで設定します。

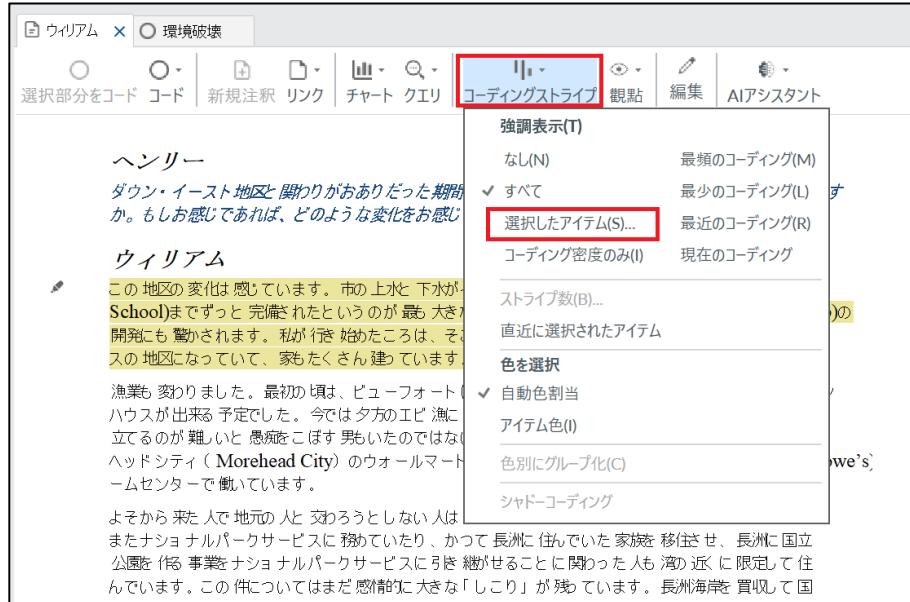
- コーディングストライプ：文中のどこが、どのコードにコーディングされているかを詳細ビューの右側に表示します。

[コーディングストライプ] → [自動色割当]を選択することでコードごとにストライプの色を付けることもできます。

※ コーディングストライプ内でコーディング箇所を示すバーをクリックすると該当箇所がハイライトされます。

Step 7-1

データを考察する③：コーディングストライプの設定



The screenshot shows the NVIVO interface with the 'Coding Strip' option highlighted in the top navigation bar. The main content area displays two text snippets: 'ヘンリー' and 'ウィリアム'. The 'ウィリアム' snippet is selected. A context menu is open over the selected text, with the 'Coding Strip' option highlighted.

コーディングストライプは、特定の要素へのコーディングのみを選択して表示することも可能です。

コードやソースデータを開くとメニューの右側に新しいメニュー（[ドキュメント] や [コード]）が表示されるので、それをクリック後 [コーディングストライプ] → [選択したアイテム] をクリックします。

表示する要素を選択する画面が出現します。
コード・ケース・ケースの分類（属性情報）など、コーディングストライプで表示したい要素を選択し、[OK] をクリックします。

※ データを階層化している場合、要素を選択する画面にて下の階層が隠れた状態で表示されることがあります。上位階層左の [+] をクリックすると下の階層を表示できます。

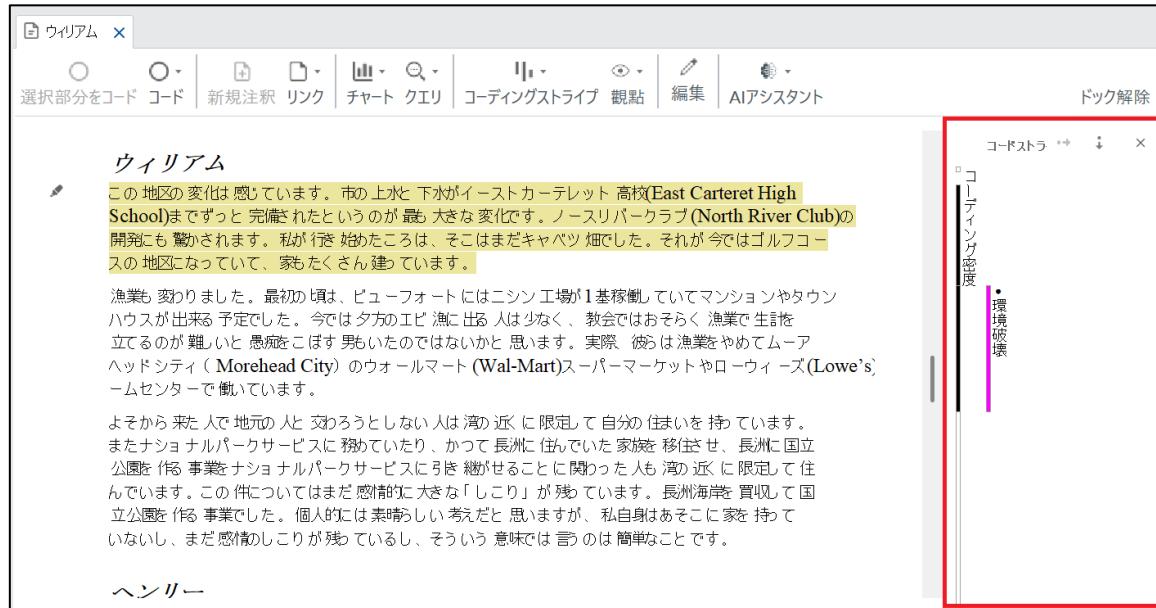


The screenshot shows the 'Project Item Selection' dialog box. The 'Select Items' tab is selected. On the left, a tree view shows categories like 'コード', '感情', '関係', 'ケース', 'ケースの分類', 'エリートの結果', '静的のセット', 'ユーザー', and '動的のセット'. On the right, a table lists items: '環境破壊' (selected) and '水質汚染'. At the bottom, there are buttons for 'OK' (highlighted with a red box) and 'Cancel'.

NVIVO を使ってみよう

Step 7-2

データを考察する③：コーディングストライプの設定



The screenshot shows the NVIVO interface with the following details:

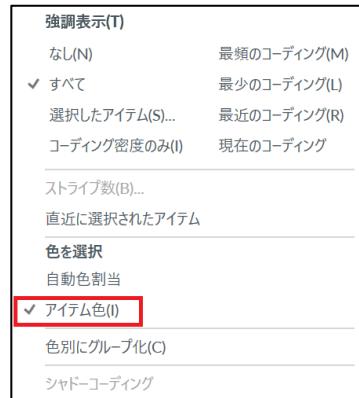
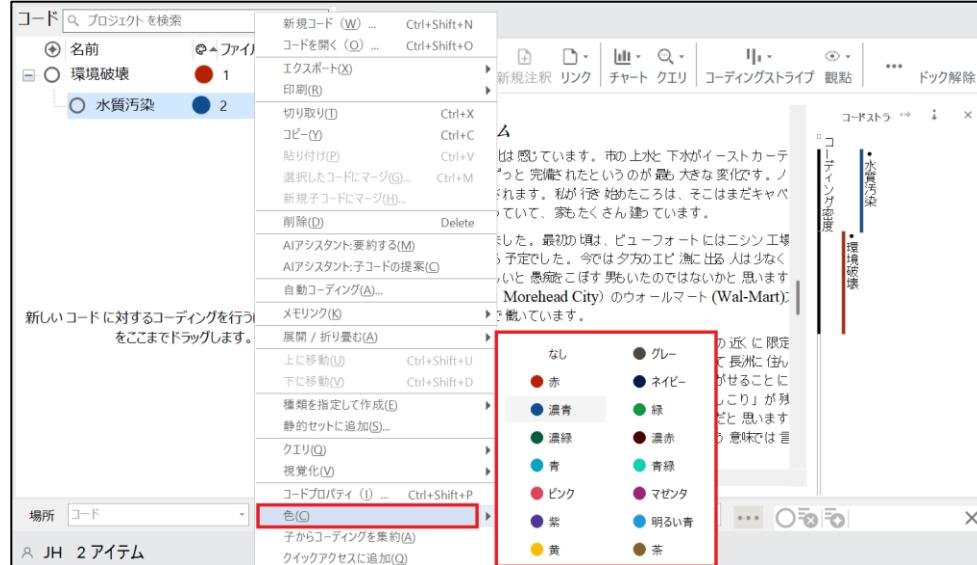
- Toolbar:** Includes icons for Code, New Note, Link, Chart, Query, Coding Strip, View, Edit, and AI Assistant.
- Text Area:** Displays a transcription of a conversation. The first section is highlighted in yellow and labeled "ウィリアム". The second section is highlighted in pink and labeled "ヘンリー".
- Coding Strip:** A floating window titled "Coding Strip" is shown on the right. It contains a vertical list of codes: "コーディング/密度" (Coding/Density) and "環境破壊" (Environmental Degradation). The "環境破壊" code is highlighted with a pink border.

指定した要素のみのコーディング
ストライプが表示されました。

別の要素を選択し直すときは、も
う一度 [コーディングストライプ]
→ [選択したアイテム] を
クリックします。

Step 7-3

データを考察する③：コーディングストライプの設定



リストビューにコード一覧を表示させ、コードを右クリックして [色] の項目から色を選択できます。

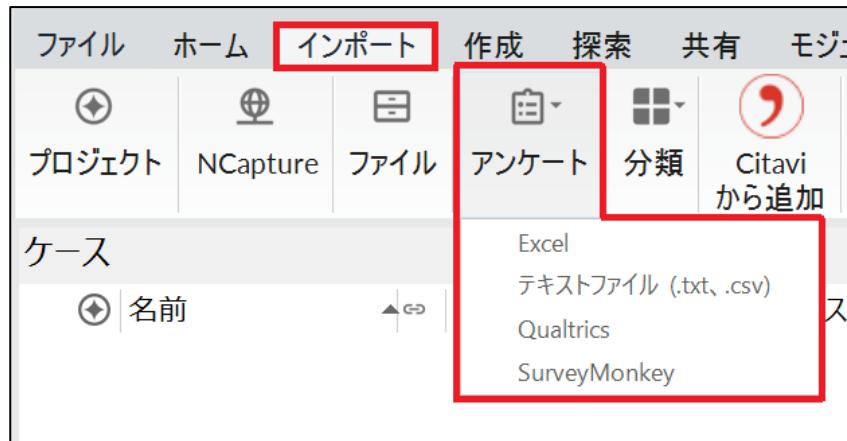
コードストライプの設定ボックスにて[アイテム色]にチェックを入れることで、コーディングストライプも選択した色で表示されるようになります。

※ 色は15種類です。同じ色を複数のコードに設定した場合は、コーディングストライプでも同じ色が使用されます。

Step 8-1

データのインポート②：Excel シート編

	A	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
1	ID	開発速度	ダウニーストの自然環境についての感想	ダウニーストにおける水質に関する感想	ダウニーストにおける商業漁業に関する感想	望ましい開発のタイプ	望ましくない開発のタイプ	年齢	性別	学年
2	DE001	どちらともいえない	美しい	良い	良好	更なる開発	もっと成長	61	女	高校卒
3	DE002	速すぎる	良い	良い	問題あり	医師、薬局、ハーネス、島をケーブルでつなぐ	マンション、住宅（開発）プロジェクト	62	女	職業学校、コミュニケーションディーカレッジ受修
4	DE003	速すぎる	平和な、美しい穏やか	維持すべきもっともらしいもの	地域にとって重要なエコソリューション、購入額範囲内の	環境に影響をもたらす高層ビル開発	大学学部授業履修	51	女	大学学部授業履修
5	DE004	速すぎる	地元の農園からの汚染によって水質が下がっている	汚染によって水質が下がっている	交通問題を解消するため、良好な公共交通機関の整備	土地と海水を汚染する農場	職業学校、コミュニケーションディーカレッジ卒業	52	女	大学学部卒業
6	DE005	適度	この地域の大切な部分	素晴らしい	過去のことになっ	養豚産業	大学学部卒	42	男	大学学部卒
7	DE006	速すぎる	良い	良い	ほとんど過去のこと	銀行、ドラッグストア、食料品店	2,300ビジネス	63	男	高校卒
8	DE007	速すぎる	完璧！	良い	死にかけている	水産業に関するビジネス、旅	巨大高層住宅つき分譲地	53	女	職業学校、コミュニケーションディーカレッジ卒業
9	DE008	適度	美しい	素晴らしい	素晴らしい	分譲マンション	大学学部卒	54	男	職業学校、コミュニケーションディーカレッジ受修
10	DE009	速すぎる	この地域の自然景観を保全する必要があるから	土地開発に規制があるから	今は消滅してしまった日々の重要性	小規模事業をダウンストリームに移す	時間的に将来にならないと子供の	64	女	大学学部卒
11	DE010	適度	保全の価値あり	農園は水質の悪化に影響を受けた	消滅した産業、水	いくつかのビジネス	大学学部授業履修	65	女	大学学部授業履修



アンケート結果を Microsoft Excel などのスプレッドシートにまとめておけば、NVivo 15 に取り込み、内容を分析することが可能です。

まずアンケートのデータを用意します。

※ 取り込み可能なファイル形式：

.xls、.xlsx、.txt（タブ区切りのもの）、.csv

※ 取り込み可能な外部サービス：

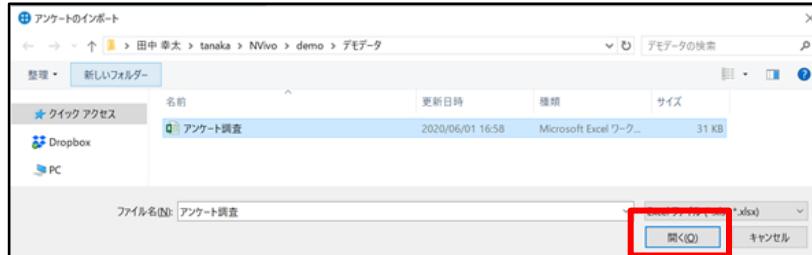
Qualtrics、SurveyMonkey

設問をあらかじめ 1 行目に入れておくと後で自動認識させることができます。

準備ができたら必ずファイルを閉じ、[インポート] メニューの [アンケート] → [Excel] または [テキストファイル] をクリックします。外部サービスの場合は該当の製品名をクリックします。今回は [Excel] を選択します。

Step 8-2

データのインポート②：Excel シート編



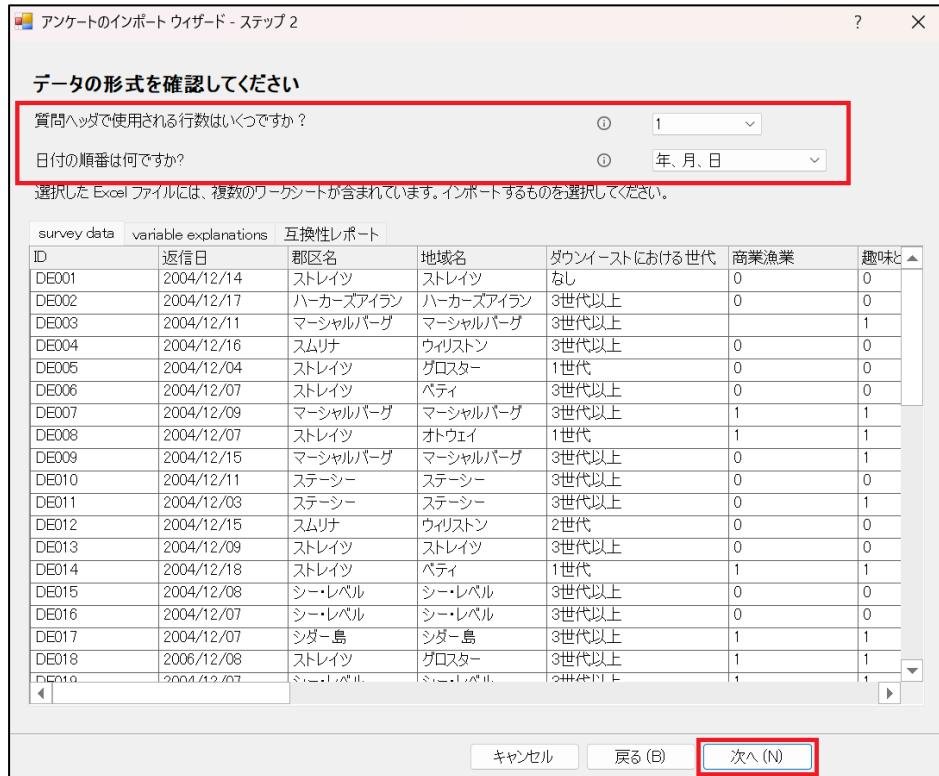
データ選択画面が出現するので、取り込みたいファイルを選び [開く] をクリックします。



アンケートのインポート ウィザードが表示されるので、[次へ] をクリックします。

Step 8-3

データのインポート②：Excel シート編



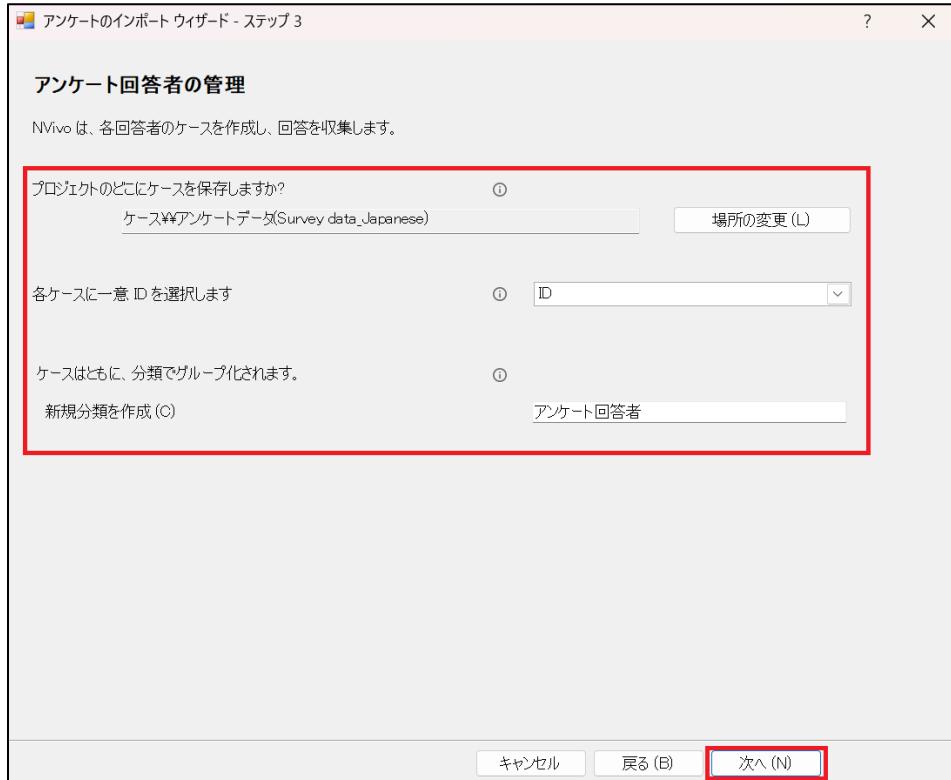
次の画面が表示されたら、Excel シートの内容が正しく取り込まれているか確認します。
また、次の設定を確認します。

- [質問ヘッダで使用される行数はいくつですか?] : 事前にシート内に設問を入力していた場合、それに使用した行数を入力します。
設問を入力せず1行目から回答が始まっている場合は “0” を選択します。
- [日付の順番は何ですか?] : 回答の中に日付が入っている場合、記載されている順番を指定します。 (年月日、日月年など)

設定が完了したら [次へ] をクリックします。

Step 8-4

データのインポート②：Excel シート編



- [プロジェクトのどこにデータを保存しますか?]：固有名詞や個人に割り振られた ID のように変動しない情報を NVivo 15 では「**ケース**」と呼びます。アンケート回答者のケースを作成し、自由記述の回答を自動コーディングすることができます。[場所の変更] からケースの作成場所を変更可能ですが、特別な理由がない場合デフォルトの保存先で問題ありません。
- [各ケースに一意IDを選択します]：アンケート回答者の名前・IDが入っている列を選択します。
- [新規分類を作成]：自由記述ではない部分（選択式回答や年齢、性別など）を「分類」として作成することができます。任意に変更していただいて構いません。

設定が完了したら [次へ] をクリックします。

Step 8-5

データのインポート②：Excel シート編

アンケートのインポート ウィザード - ステップ 4

自由回答形式および選択回答形式の質問を特定します。

選択回答形式の質問は 属性 の作成に使用され、自由回答形式の質問は 属性 の作成に使用されます。

インポートしたい選択回答形式の質問および自由回答形式の質問を選択します。

質問 (編集可能)	プレビュー	選択回答形式	自由回答形式	インポートしない
ID	DE001	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
返信日	2004/12/14	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
都区名	ストレーツ	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
地域名	ストレーツ	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ダウニーストにおける世代	なし	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
商業漁業	なし	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
趣味としての釣り	0	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
資源つながりのある収入の有無	以前からなし	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
開発速度	どちらともいえない	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ダウニーストの自然環境についての感想	美しい	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ダウニーストの水質に関する感想	良い	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ダウニーストにおける商業漁業に関する感想	良好	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
望ましい開発のタイプ	更なる開発	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
望まない開発のタイプ	もと成長	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
年齢	61	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
性別	女	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
学歴	高校卒	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

回答者 1 / 104

キャンセル 戻る (B) 次へ (N)

取り込んだ Excel シートの内容を、[選択回答形式]、[自由回答形式]、[インポートしない] に振り分けます。設問ごとに指定する必要があります。

※ [インポートしない] を選ぶと、その行は NVivo 15 に取り込まれません。

※ 上記いずれの選択も、インポート完了後に設定を変更することはできません。 ご注意ください。

設定が完了したら [次へ] をクリックします。

Step 8-6

データのインポート②：Excel シート編



NVivo 15は一つ前の画面で [Open Ended (自由回答形式)] に設定した欄の回答に記載されている内容から「テーマ」と「感情」を分析し、自動コードを作成することが可能です。

- ・ [テーマを自動コーディング]
- ・ [感情を自動コーディング]

実行したい自動コードにチェックを入れます。

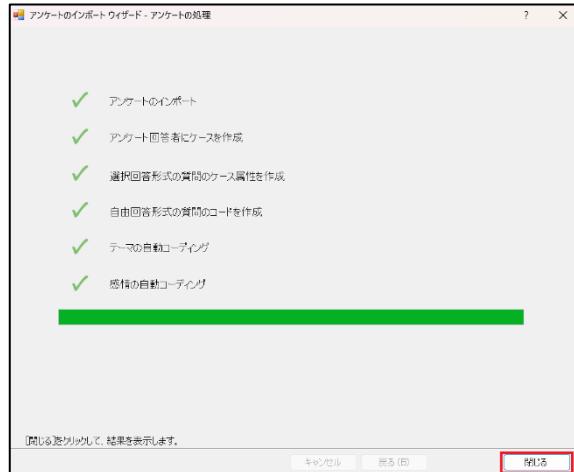
自動コードを作成する際は、[テキストコンテンツの言語] に設定されている言語がアンケートデータ内で使用されている言語と合致している必要があります。

[テキストコンテンツの言語] はこちらの画面からは変更できません。一度 [キャンセル] で画面を閉じ、[ファイル] メニュー → [プロジェクトプロパティ] を選択し、出現した画面の [一般] タブ内の [テキストコンテンツの言語] を変更してください。

設定が完了したら [終了] をクリックします。

Step 8-7

データのインポート②：Excel シート編



ID	趣味としての釣り	資源とながいのある収入の有無	開発速度	ダウンイーストの自然環境についての感想	ダウンイーストの水質に関する感想	ダウンイーストにおける商業漁業に関する感想
1	以前からなし	どちらともいえない	美しい	良い	良好	
2	あり	速すぎる	良い	良い	問題あり	
3	今はいが以前はあり	速すぎる	平和な, 美しい穏やか	維持すべきもっと大切なものの地域にとって重要		
4	以前からなし	速すぎる	地元の農園からの化学薬品排水による汚染によって水質は下がってい、汚染で環境汚染で悪化。水産業に壊滅的の被害を与えた。			
5	以前からなし	適度	この地域の大好きな部分	素晴らしい	過去のことになっている	
6		速すぎる	良い	良い	ほとんど過去のこと	

灰色背景は
選択回答形式の列

白色背景は
自由回答形式の列

NVivo 15 がアンケートを読み込み、処理が完了したら [閉じる] をクリックすると [ファイル] 内にアンケートデータが取り込まれ、自動的に開かれます。

[選択回答形式] を選んだ列は背景が灰色で表示され、文字選択することができません。

[自由回答形式] を選んだ列は背景が白く表示され、他のソースデータと同じようにコーディングを行うことが可能です。

※ ただし、内容の編集を行うことはできません。内容を変更する場合は大元の Excel ファイルで修正したあと、再度 NVivo 15 に取り込み直す必要があります。（その場合コーディングなど、それまで行った操作は引き継がれません。ご注意ください）

Step 8-8

データのインポート②：Excel シート編

取り込んだアンケート回答者の属性は、後に分析を行う際に活用できるようになります。

詳細は[こちら](#)をご参照ください。

アンケート取り込みの途中で設定したケースと分類は、[ケース] と [ケースの分類] に保存されています。

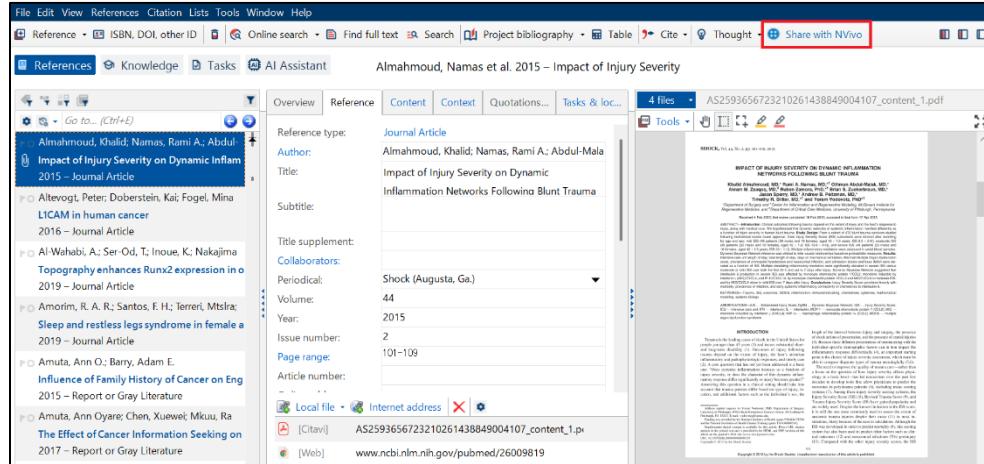
[ケースの分類] のサブフォルダに保存されたデータから、各回答者が選択回答形式の設問に回答した内容、自由回答形式の設問に回答した内容をまとめ確認できます。

[自由回答形式] に設定した内容や「テーマ」「感情」で自動コードを作成した場合、それがナビゲーションビューの [コード] のサブフォルダ内に保存されています。

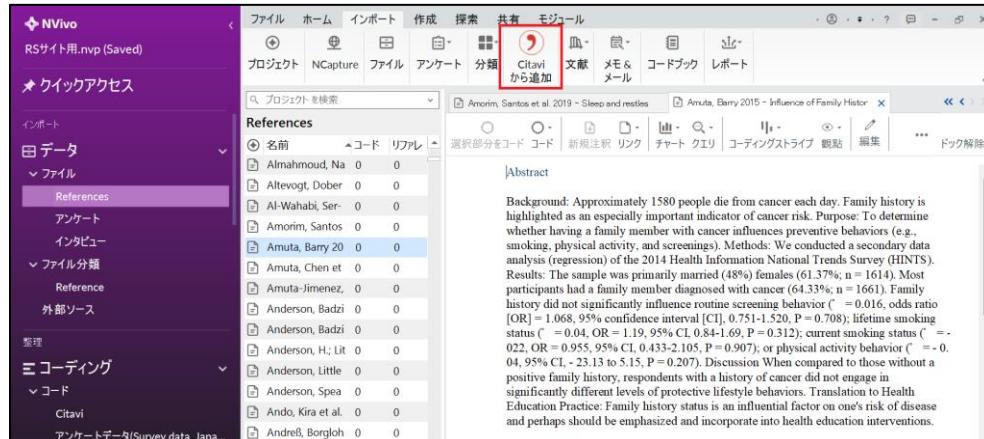
※ ナビゲーションビューにサブフォルダが表示されていない場合は、親フォルダ横に表示されている “>” 記号をクリックしてください。

Step 9-1

データのインポート③：Citavi 編



※ Citavi 画面

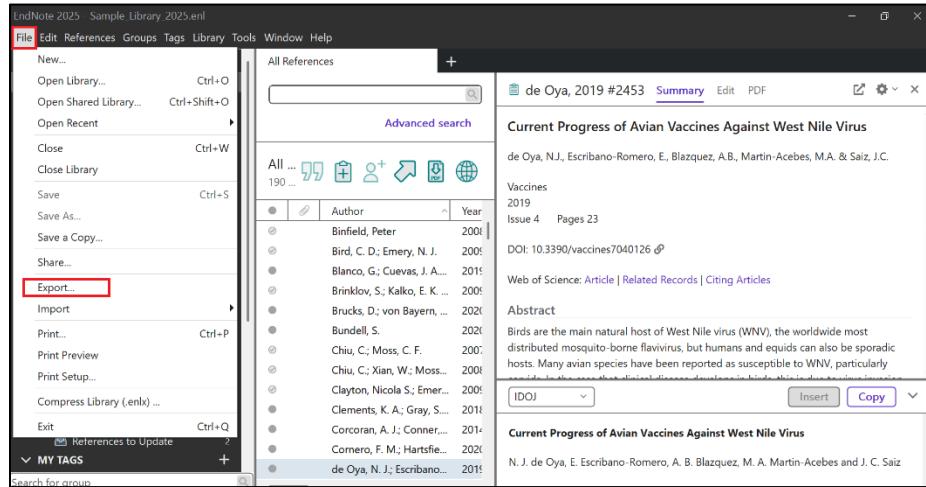


文献管理ソフトである Citavi は、Nvivo と開発元が同じであるため親和性が高く、連携させることで、簡単に文献情報を取り込むことができます。

文献レビューのワークフローの効率化を図ることができるので、さらに質の高い分析を行うことが可能です。

詳細と操作手順につきましては、[こちら](#)をご参照ください。

Step 10-1 データのインポート④ : EndNote 編



※こちらは EndNote 2025 の画面です。

文献管理ソフト EndNote を使用している場合、保存している文献情報と関連付けられているフルテキスト PDF などを NVivo 15 に取り込むことができます。取り込んだ PDF などは他のソースデータと同様に扱えるため、文献レビューに活用できます。

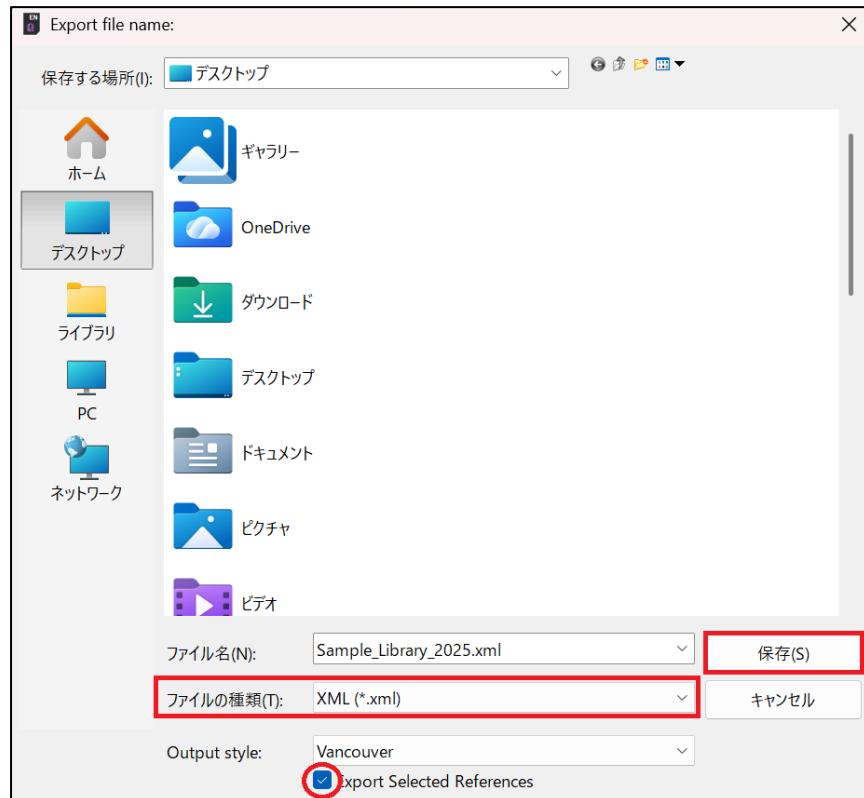
■EndNote で行う操作

NVivo 15 に取り込みたい文献情報が保存されているEndNote ライブラリを起動し、出力したい文献を選択して [File] → [Export] をクリックします。

※ ライブラリ内すべての文献を出力したい場合は文献を選択する必要はありません。

*本章では EndNote 2025 を使用しています。EndNote 2025 は別途ご購入が必要です。

Step 10-2 データのインポート④ : EndNote 編



■ EndNote で行う操作（続き）

出力ファイルを保存する画面が出現するので、わかりやすい保存場所・名前を設定し、[ファイルの種類] を [XML (*.xml)] に変更します。

[Output style] は NVivo 15への出力に影響しないため、特に変更する必要はありません。

[Export Selected References] で出力対象の文献を変更できます。目的に応じて選択してください。

- ・ チェックあり…事前に選択していたレコードのみ
- ・ チェックなし…ライブラリ内全てのレコード

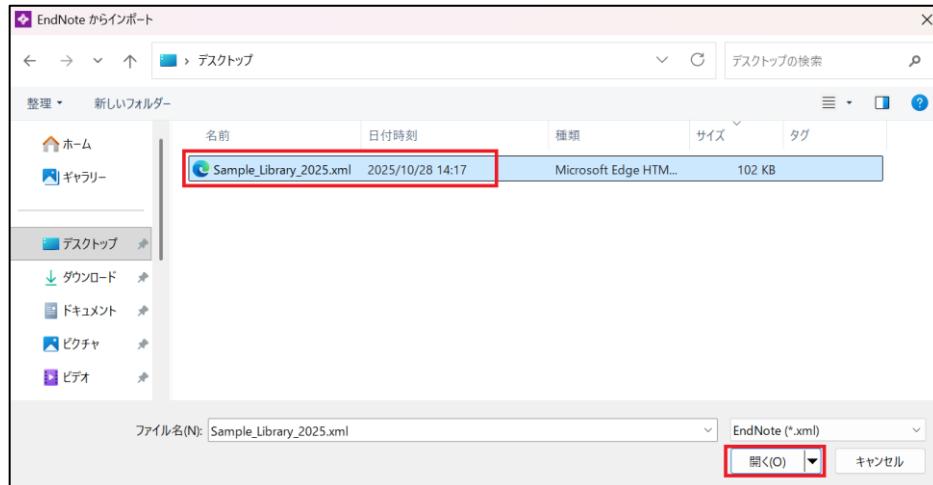
設定が完了したら [保存] をクリックすると、指定した場所にXML ファイルが作成されます。

Step 10-3 データのインポート④ : EndNote 編



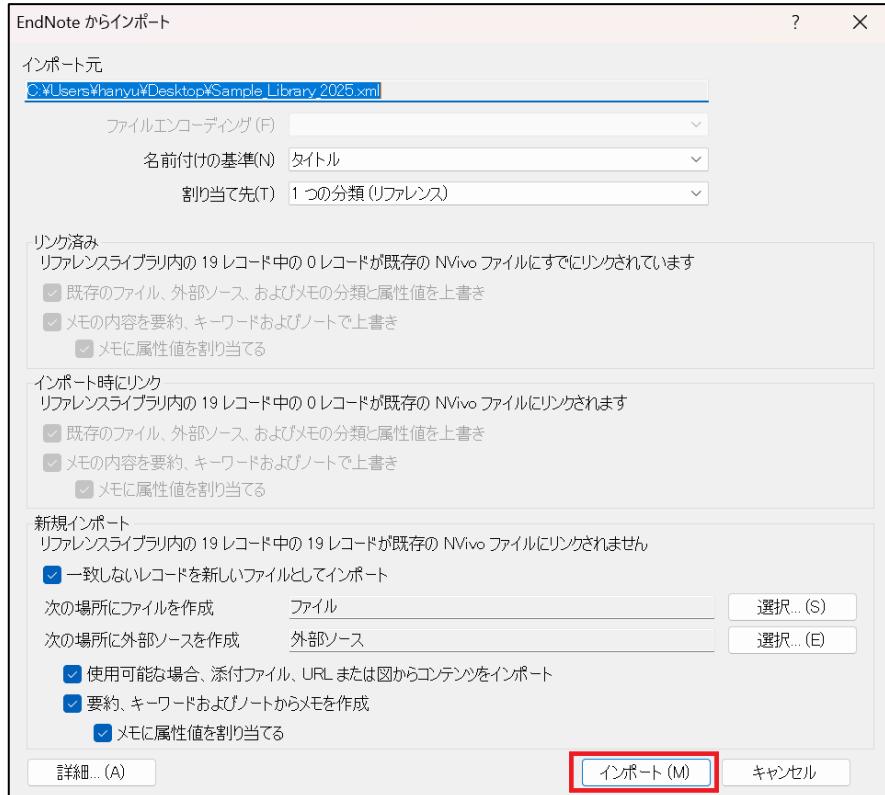
次に、NVivo 15 でデータを取り込みます。

NVivo 15 プロジェクトを起動し、
[インポート] メニューの
[文献] → [EndNote] を選択



先ほど出力した XML ファイルを選択し、
[開く] をクリックします。

Step 10-4 データのインポート④ : EndNote 編



取り込んだデータを NVivo 15 でどのように扱うか詳細に設定できる画面が開きます。(設定は任意)

特に変更の必要がなければデフォルト設定のままでも問題ありません。

- [次の場所にファイルを作成] : EndNote 内で文献情報に文書ファイルまたは PDF ファイルが添付されていた場合、そのデータを取り込む場所を [選択] ボタンから指定できます。
- [次の場所に外部ソースを作成] : EndNote 内で文献情報のみだったデータを取り込む場所を [選択] から指定できます。

準備ができたら [インポート] をクリックします。

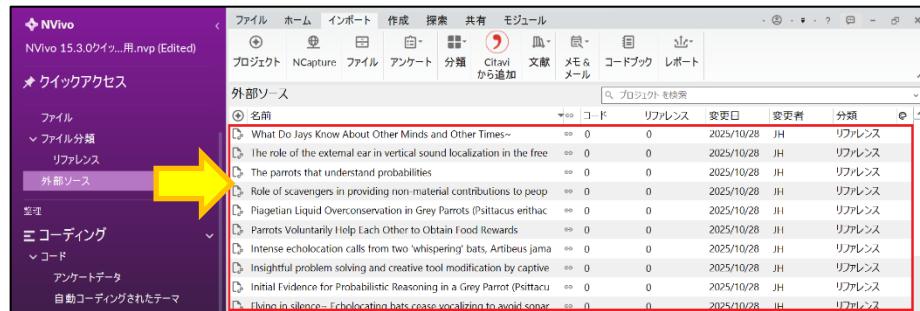
※ 以降の内容はこの設定を変更しなかったとして記載しています。

Step 10-5 データのインポート④ : EndNote 編



A screenshot of the NVivo 15.3 software interface. The left sidebar shows 'Quick Access' with 'References' selected. The main window displays the 'References' library under the 'File' tab. A yellow arrow points to the 'References' section in the sidebar. The list of references includes:

- A shot in the dark-- Sport hunting of declining corvids promotes the inadvertent shooting of
- A shot in the dark-- Sport hunting of declining corvids promotes the inadvertent shooting of
- At PLOS ONE we're batty about bats
- Bat Conservation International
- Bats jamming bats-- Food competition through sonar interference
- Bats jamming bats-- Food competition through sonar interference インポートされたノート
- Bats-- biology, behavior, and folklore
- Bats-- biology, behavior, and folklore インポートされたノート
- Current Progress of Avian Vaccines Against West Nile Virus
- Current Progress of Avian Vaccines Against West Nile Virus インポートされたノート



A screenshot of the NVivo 15.3 software interface. The left sidebar shows 'Quick Access' with 'External Sources' selected. The main window displays the 'External Sources' library under the 'File' tab. A yellow arrow points to the 'External Sources' section in the sidebar. The list of external sources includes:

- What Do Jays Know About Other Minds and Other Times~
- The role of the external ear in vertical sound localization in the free
- The parrots that understand probabilities
- Role of scavengers in providing non-material contributions to peop
- Piagetian Liquid Overconservation in Grey Parrots (*Pittaicus enceph*)
- Parrots Voluntarily Help Each Other to Obtain Food Rewards
- Intense echolocation calls from two 'whispering' bats, *Antibeus jama*
- Insightful problem solving and creative tool modification by captive
- Initial Evidence for Probabilistic Reasoning in a Grey Parrot (*Pitta*)
- ...ing in silence-- Echolocating bats cease vocalizing to avoid sonar

NVivo 15 に EndNote で保存していた文献データが取り込まれました。

EndNote で PDF または Word ファイルが添付されていたデータは [ファイル分類] 下の [リファレンス] に取り込まれ、添付されていなかったデータは文献情報の一部が [外部ソース] に取り込まれます。

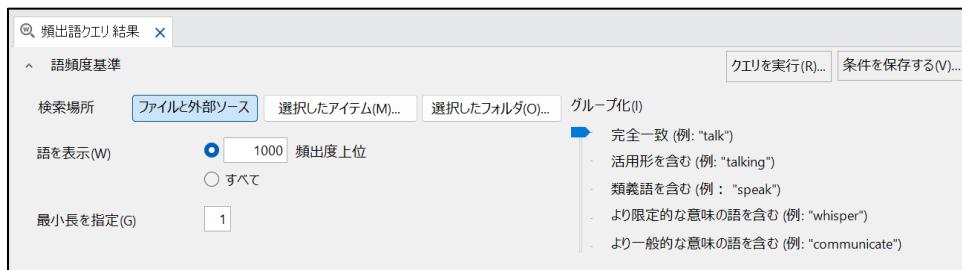
また、各ソースには補足説明などを入力できる「メモ」が自動的に付与されます。

「メモ」は各ソースデータを選択し、[ホーム] メニューの [アイテム] → [リンクされたメモを開く] を選択すると開くことができます。そこにはEndNote に登録されていた [Abstract] 、 [Keywords] 、 [Notes] フィールドの内容が自動的に記載されています。

「メモ」に記載されている内容に対してもコーディングなどを行うことができます。

※ EndNote 上のレコードが上記の情報を一つも含んでいなかつた場合、メモは自動的には付与されません。

Step 11-1 データを分析する：頻出語クエリ編



頻出語クエリについては[こちらのページ](#)でもご紹介しています。
ご参照ください。

NVivo 15 には、ソースデータやコード内のデータなどを分析する機能が搭載されています。これらの分析機能を「クエリ」といいます。こちらでは頻出語クエリを使用し、複数のデータで共通して取り上げられている単語（トピック）を探してみましょう。

[探索] メニューの [頻出語] をクリックすると頻出語クエリの設定画面が開きます。

[検索場所]：分析の対象とするデータを選びます。

[語を表示]：分析結果として表示する単語の数を指定します。

[最小長を指定]：単語として認識されることばの最小文字数を指定します。

[グループ化]：単語の活用形など表現のゆらぎをどこまで同一単語とみなすか指定します。

Step 11-2 データを分析する：頻出語クエリ編



[検索場所] の [選択したアイテム] をクリックすると、どのソースデータを分析対象とするか指定することができます。

分析対象にしたいソースデータにチェックを入れ、[OK] をクリックします。



[クエリを実行] をクリックすると、分析結果が画面下部に表示されます。

クエリ結果には、プロジェクトのストップワードは含まれていません。ストップワードの追加または削除は、プロジェクトのプロパティで行います。			
語	長さ	カウント	重み付けパーセンテージ (%)
人	1	181	1.74
私	1	158	1.52
地区	2	148	1.42
ダウ	3	137	1.31
イースト	4	136	1.30
思	2	133	1.28
土地	2	78	0.75
住む	2	76	0.73
ヘンリー	4	69	0.66

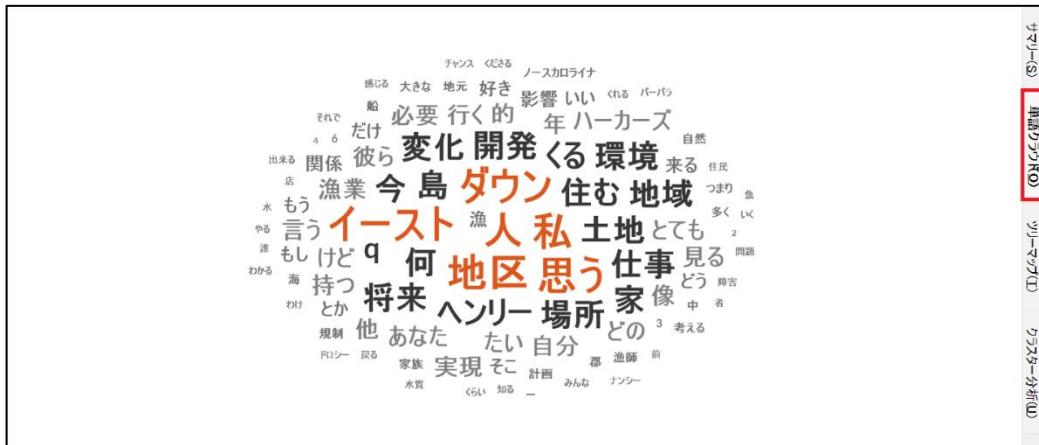
※ もし結果に英数字しか表示されない場合は、

[プロジェクトプロパティ] の [テキスト内容の言語] の設定をご確認ください。

[ファイル] メニュー → [プロジェクトプロパティ] を選択し、出現した画面の [一般] タブ内の [テキスト内容の言語] を分析対象データ内で使用している言語に変更してください。

Step 11-3

データを分析する：頻出語クエリ編



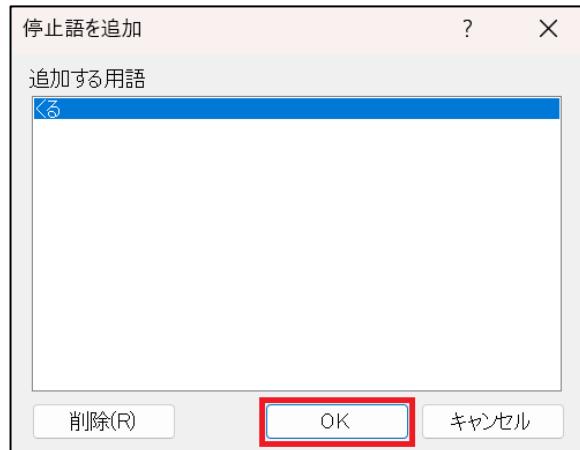
クエリ結果画面の右側にある [単語クラウド] タブをクリックすると、頻出語を視覚的に表示させることができます。

色付きで文字が大きく、中心に近いほど登場回数が多いことを意味します。

この図は、右クリックで [コピー] するとそのまま画像として他のアプリ（Word、PowerPoint 等）に貼り付け可能です。

Step 11-4 データを分析する：頻出語クエリ編

語頻度基準			
語	長さ	カウント	重み付けパーセンテージ (%)
島	1	67	0.64
何	1	66	0.63
開発	2	65	0.62
くる	2	63	0.60
場所		62	0.59
変化		59	0.57
今		58	0.56
将来		58	0.56
仕事	2	57	0.55
地域	2	57	0.55
環境	2	57	0.55



クエリ結果の中に、分析には不要な単語が含まれている場合は結果から除外することができます。

1. サマリータブで不要な単語の上で右クリックし、[停止語リストに追加] をクリック
2. Stop Words (停止語) に追加する単語を確認し、[OK] をクリック

次回以降クエリを実行した際、ここで登録した単語は検索結果に反映されなくなります。

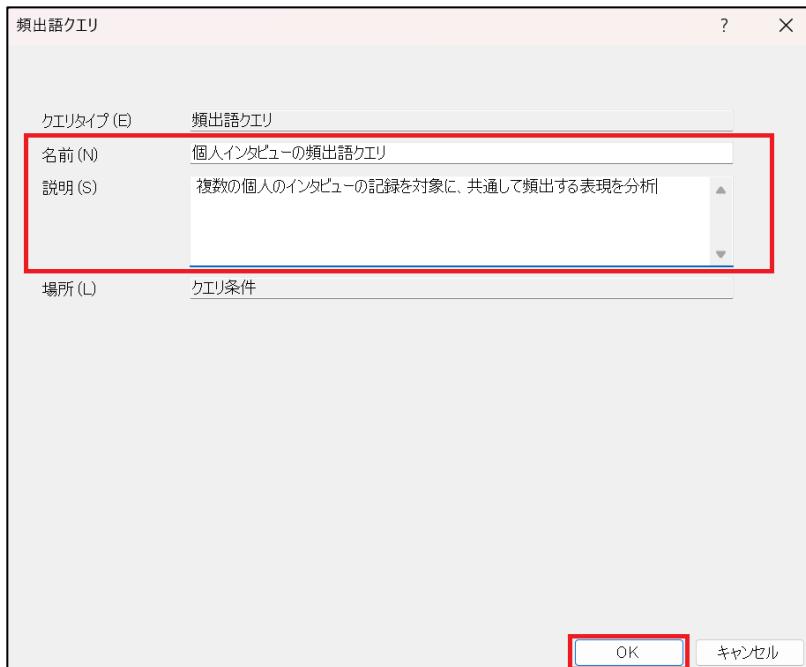
※ クエリ結果画面上からすぐ消えるわけではありません。

反映させるにはクエリを再実行する必要があります。

Step 11-5 データを分析する：頻出語クエリ編

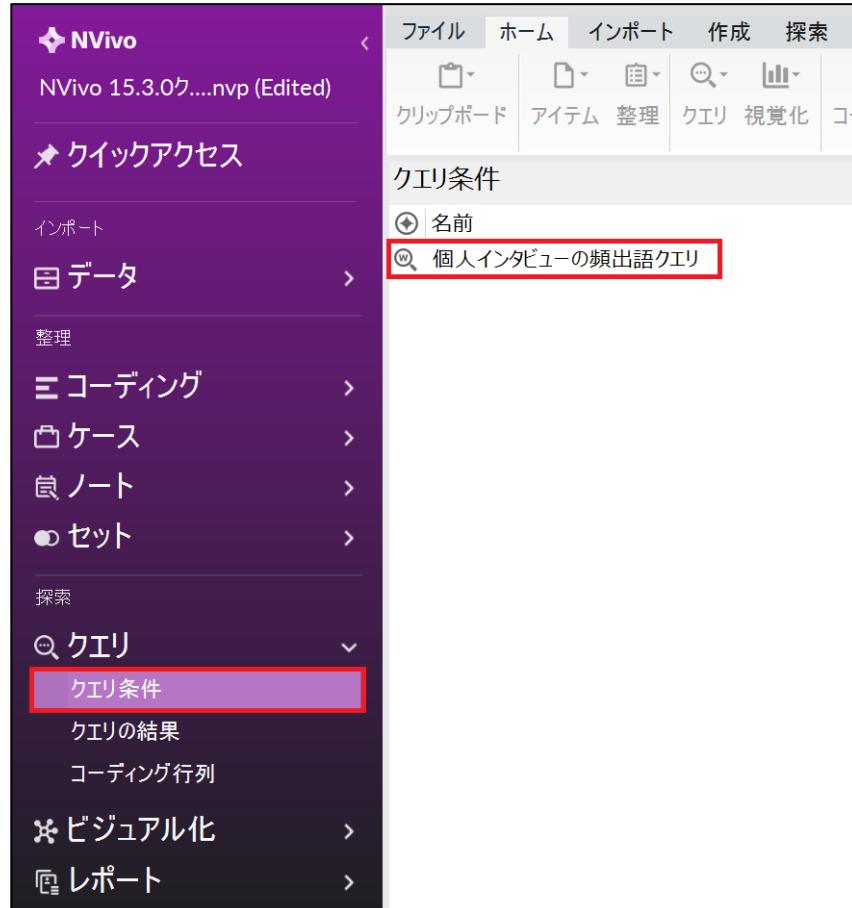


同じ内容のクエリを複数回行う場合は、クエリの設定内容を保存しておくと便利です。



1. クエリの設定画面右上にある [条件を保存する] をクリック
2. [名前]欄に保存するクエリの条件の名前を入力
3. [説明]欄に保存するクエリの条件の説明を入力 (任意)
4. 入力が完了したら [OK] をクリック

Step 11-6 データを分析する：頻出語クエリ編



ナビゲーションビューの [クエリ] を開き、[クエリ条件] をクリックすると、保存したクエリが表示されます。

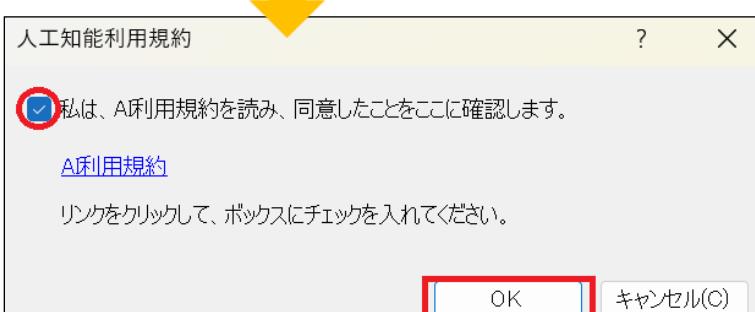
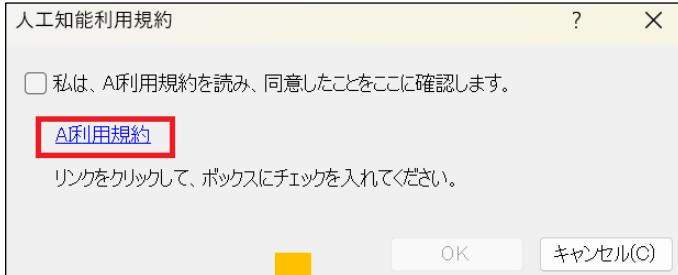
表示されているデータを右クリックして [クエリを開く] を選択すると、保存した状態のクエリ設定画面を表示できます。[クエリを実行] をクリックするとクエリを再実行できます。実行前に設定に変更を加えることも可能です。

※ 設定を変更したあと [クエリを実行] を行うと、開いたクエリデータに上書き保存されてしまいますのでご注意ください。

従来の設定も保存しておきたい場合は、[クエリを開く] を行う前に同クエリデータのコピーを取っておく必要があります。データの上で右クリック → [コピー] 、空きスペースで右クリック → [貼り付け] で複製可能です。

NVIVO を使ってみよう

Step 12-1 AI アシスタント



AI アシスタントは、データ分析を強化するために NVivo 15 に組み込まれた生成 AI ツールです。AI アシスタントを利用することでテキストやドキュメントの要約や、コーディングの提案をうけることも可能です。

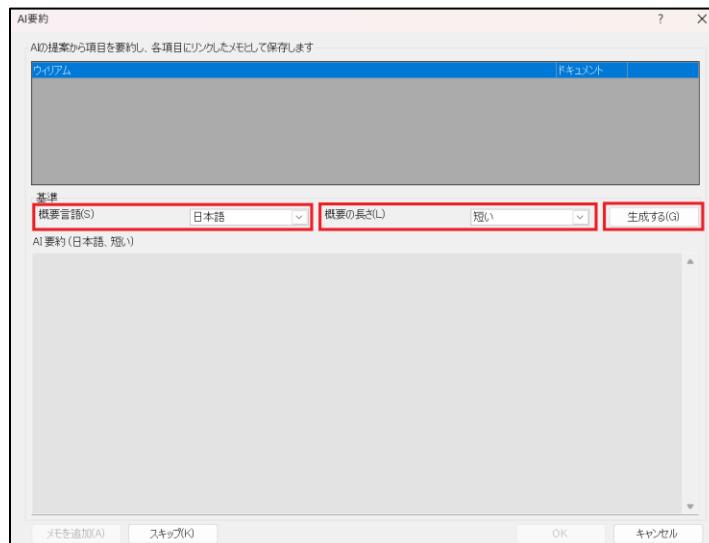
AI アシスタントのご利用には [AI 利用規約] に同意していただく必要があります。

操作中に [人工知能利用規約] のダイアログ画面が表示された場合は以下の手順で同意してください。

1. [AI 利用規約] をクリック
2. Lumivero 利用規約のページが表示されます
3. ダイアログ画面 に戻り、確認チェックボックスにチェックを入れる
4. [OK] をクリック

Step 12-2

AI アシスタント：ドキュメントの要約



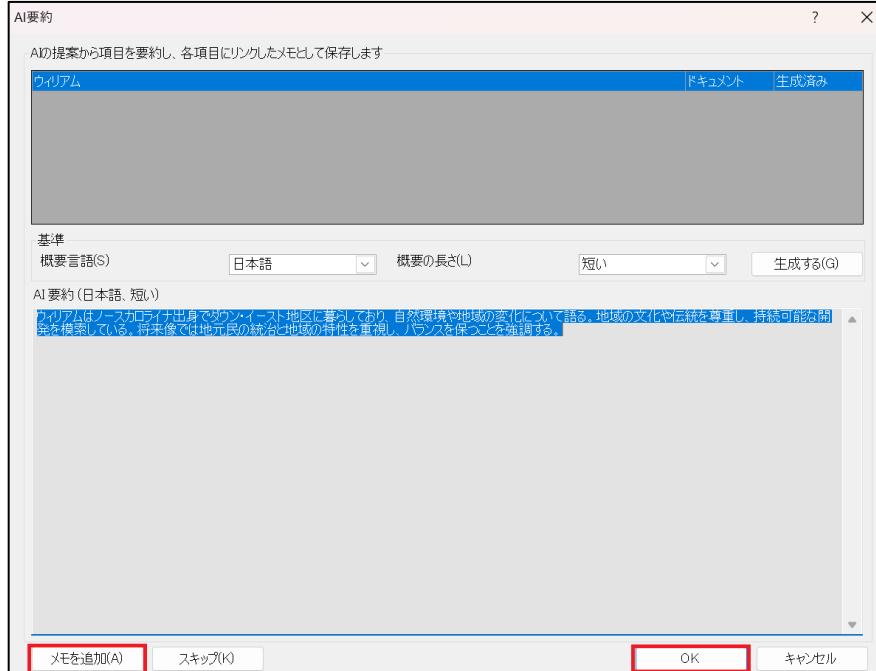
AI アシスタント: ドキュメントの要約

インポートしたドキュメントファイル全体を要約し、リンクされたメモとして残すことができます。

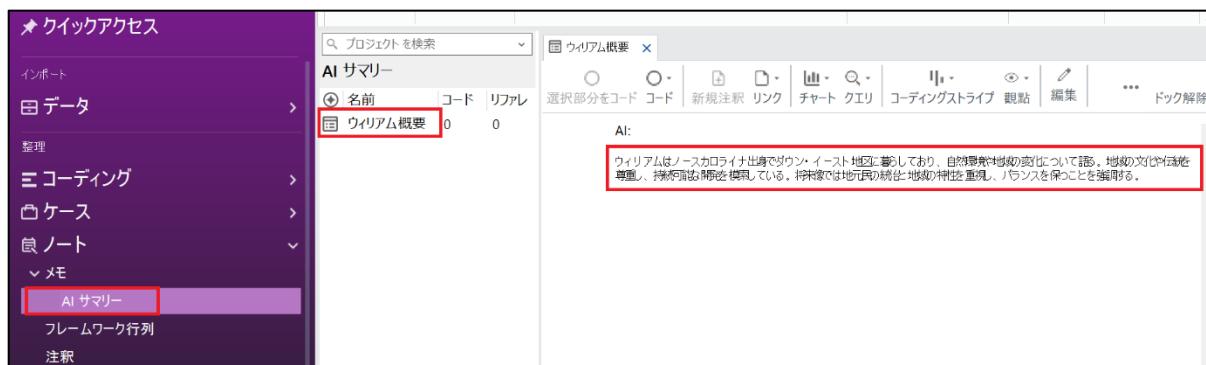
また、複雑な専門用語や技術用語も AI が解釈するので、答えを探す時間を節約できます。

1. リストビューで目的のファイルを選択
2. [ホーム] タブにて [AI アシスタント] → [AIアシスタント : 要約する] をクリック（または、ファイル名の上で右クリックし[AI アシスタント : 文書を要約する]を選択）
3. [概要言語] 欄で言語を選択
4. [概要の長さ] 欄で要約文の長さを選択
5. [生成する] をクリック
→ 画面下部に要約された内容が表示される

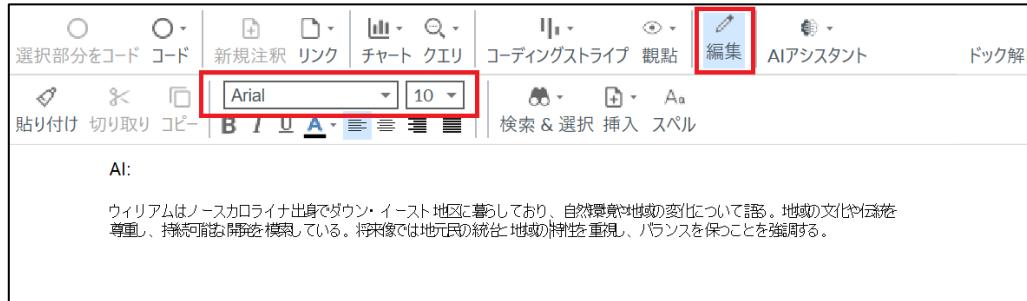
Step 12-3 AI アシスタント：ドキュメントの要約



6. [メモを追加] をクリック
7. [OK] をクリック
8. ナビゲーションビュー [ノート] → [メモ]
→ [AI サマリー] を選択し保存された概要を確認

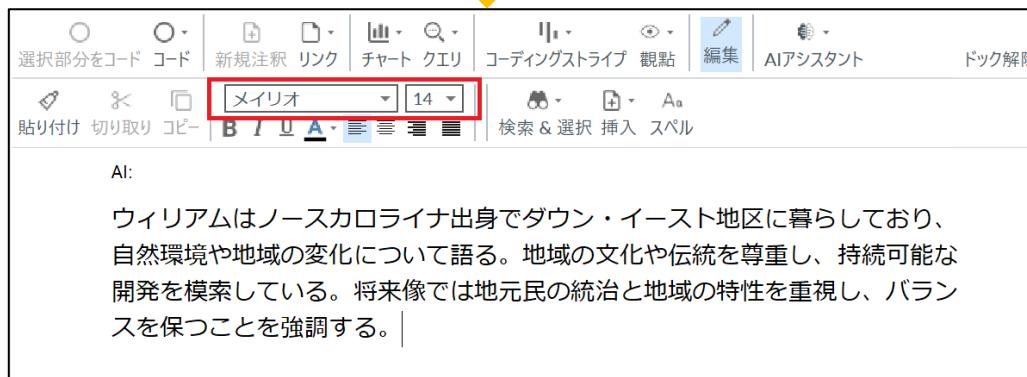


Step 12-4 AI アシスタント：ドキュメントの要約



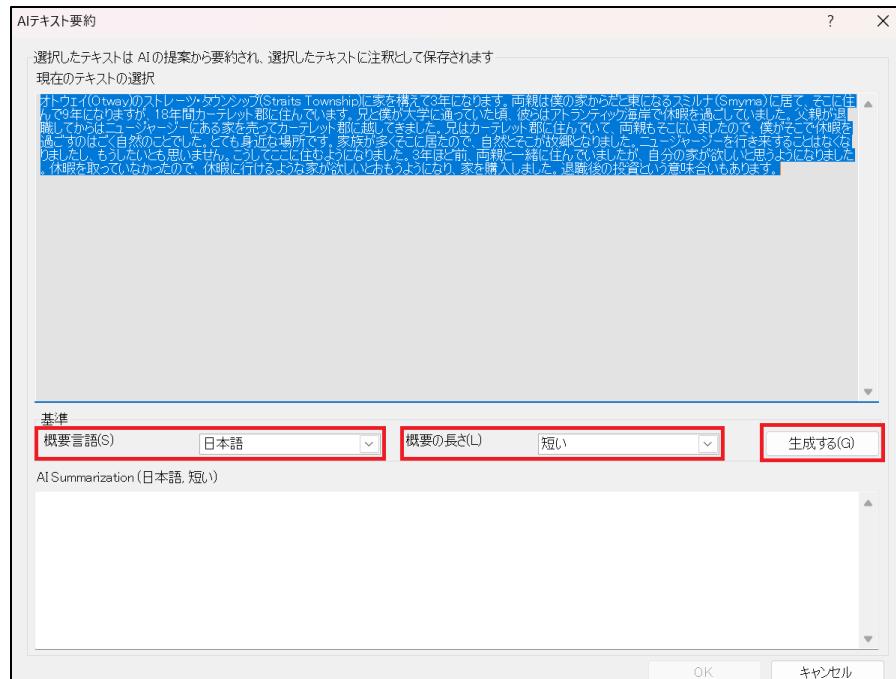
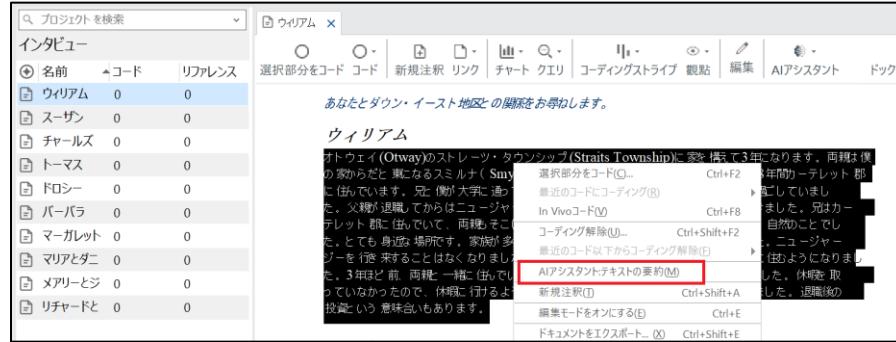
メモに保存された概要のフォントが
小さく見づらい場合は、
以下の手順でお好みのフォントに変
更することも可能です。

1. メモが表示された詳細ビューで [編集] を選択
2. メモ全文を選択
3. リボン内のフォントメニューから
フォントを変更



Step 12-5

AI アシスタント: テキストの要約



AI アシスタント: テキストの要約

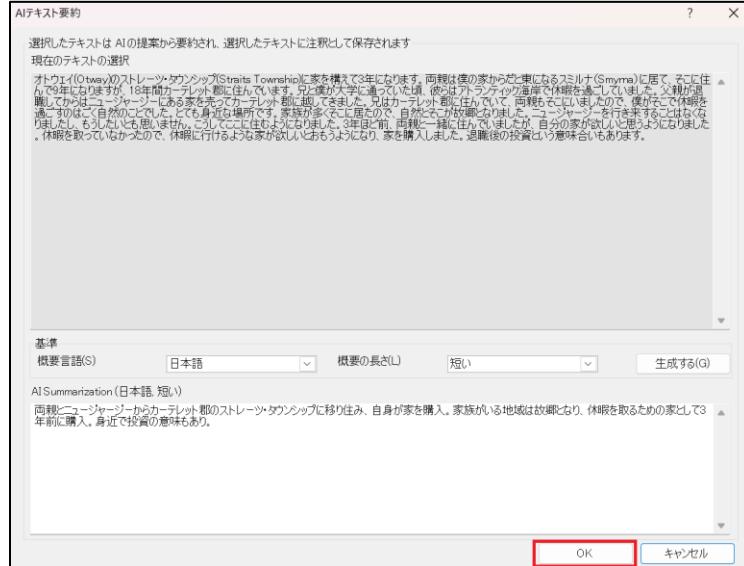
ドキュメント内のテキストの一部を好みの言語と長さで自動的に要約できます。要約されたテキストは、注釈として保存されます。

また、ドキュメントの要約同様、複雑な専門用語や技術用語も AI が解釈するので、答えを探す時間を節約できます。

1. ドキュメントを開き、要約したいテキスト部分を選択
2. 右クリックし[AI アシスタント:テキストの要約]を選択
(または [ホーム] タブ [AI アシスタント] → [テキストの要約]を選択)
3. [概要言語] 欄で言語を選択
4. [概要の長さ] 欄で要約文の長さを選択
5. [生成する] をクリック
→ 画面下部に要約された内容が表示される

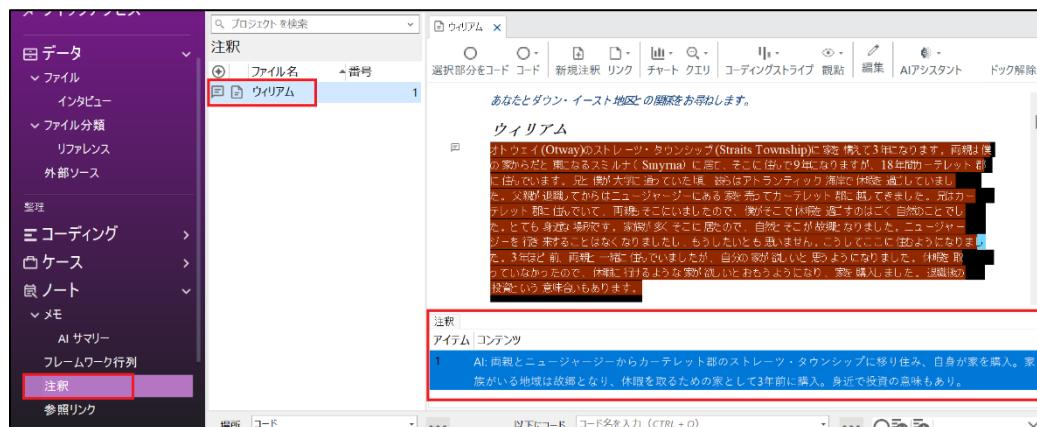
Step 12-6

AI アシスタント：テキストの要約



6. [OK] をクリック

7. ナビゲーションビュー [ノート] → [注釈] を選択し保存された内容を確認



Step 12-7 AI アシスタント：用語の解釈

Fig. 2 | Detecting **confabulations** in sentence-length generations. Semantic entropy outperforms existing baselines and naive entropy. AUROC (scored on the y-axes) measures how well methods predict LLM mistakes, which correlate with confabulations. AURAC (likewise scored on the y-axes) measures the performance improvement of methods that are judged likely to cause confabulations in datasets, with individual metrics for each dataset.

注釈 アイテム コンテンツ

2 AI: 内容 : confabulations

要約 : confabulationsは、現実との不一致や記憶の欠落があるにもかかわらず、人々が信じ込む虚偽の情報や話を指す。これは、認知能力の障害や精神疾患の症状として現れることがある。

AI アシスタント：用語の解釈

聞き慣れない用語に対して、テキストの要約機能を利用すると、用語の意味を確認することもできます。

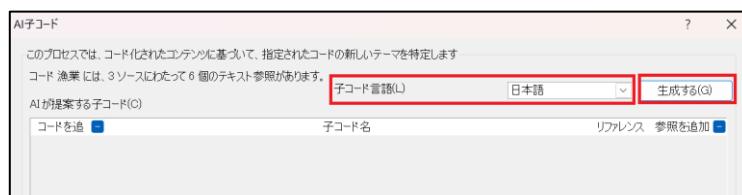
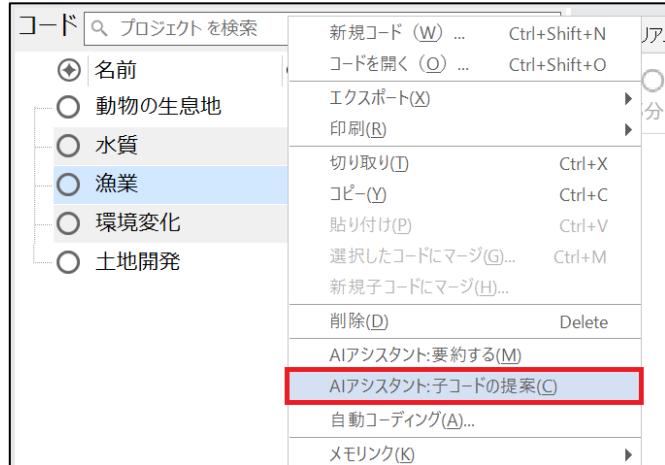
左の事例のように、結果を他の言語に出力することも可能なので、外国語の資料を読解する際にも役立ちます。

私のリハビリテーションの目的は、この四肢の麻痺を最小限に抑え、機能を改善することです。物理療法や**作業療法**を通じて、筋力や可動域を向上させ、基本的な動作や日常生活のスキルを取り戻すよう努めています。また、言語療法では、意思疎通や発声の問題にも取り組んでいます。

注釈 アイテム コンテンツ

1 AI: 作業療法は、身体的、精神的、社会的な障害を持つ人々の日常生活を改善するための治療法です。患者の能力を最大限に引き出し、自立した生活をサポートします。

Step 12-8 AI アシスタント：子コードの提案



コードを追	子コード名	リファレンス	参照を追加
✓ 商業漁業の文化的価値	1 ✓		
✓ 輸入海産物の経済的影響	3 ✓		
✓ 地元海産物レストラン	2 ✓		
✓ 漁業の利益と困難	3 ✓		
✓ 水質保全と漁法の関係	2 ✓		
✓ 漁業従事者の転職	3 ✓		
✓ 漁業の変化	3 ✓		
✓ 湾での漁業活動の変化	3 ✓		

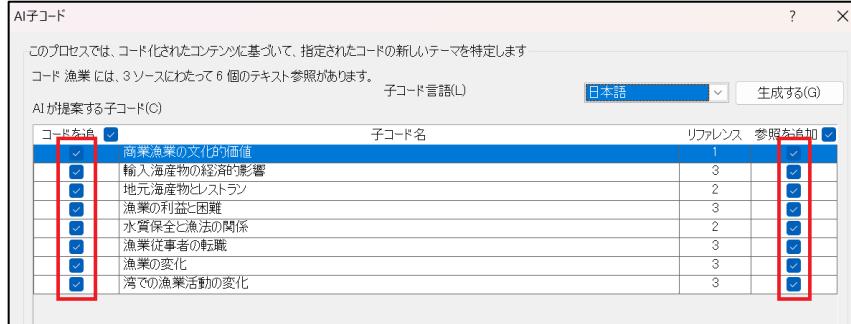
AI アシスタント: 子コードの提案

既存コードを選択することでコーディングされたコンテンツに基づいた子コードの提案をうることができます。

- リストビューにコードのリストを表示させる
- コードを選択し右クリック → [AIアシスタント: 子コードの提案] を選択
- 出現した画面で [生成する] をクリック
→ 提案された子コードが表示される

Step 12-9

AI アシスタント：子コードの提案



4. 提案された子コードに問題がなければ [OK] をクリック

※ 提案された子コードのうち、取り込みたくないものは左端のチェックボックスからチェックを外してください。

※ 子コードにリファレンスを含めない場合は右端のチェックボックスからチェックを外してください。

AIアシスタントについては[こちらのページ](#)でもご紹介しています。
ご参照ください。

Step 12-10 AI アシスタント：仕様と制限について

利用量について

AI アシスタントで使用できる利用量には上限があります（ドキュメント 1000 ページ分。1 ページあたりおよそ 1,500 語換算）サブスクリプションライセンスをご利用いただいている場合は、ライセンス更新ごとにその上限も更新されます。

貲蔵版のライセンスをご利用の場合は、別途オプションを購入することで、AI アシスタントを1年間利用量無制限でご利用いただけます。詳細は[こちら](#)をご参照ください。

データセキュリティについて

使用したデータが AI プロバイダおよび開発元クラウドサーバー等に残ることはありません。

AI プロバイダはユーザーのデータを研究に使用することや、AI モデルのトレーニングに使用することは許されておらず、使用したデータは、処理後に AI サーバーから削除されます。

ご自身の研究内容がインターネット上の他の場所等に流出することはないので、機密性の高いプロジェクトに携わっている場合でも安心してご使用いただけます。

出力結果について

AI アシスタントの結果は、利用している AI の特性上、同じアイテムを選択していてもその都度異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

便利な資料集

- ◆ NVivo チュートリアル：最も基本となる操作を動画で解説

<https://help-nv.qsrinternational.com/15/win/Content/tutorials/tutorial-01-intro-import.htm>

- ◆ NVivo コラム：NVivo の活用方法などをご紹介しております。

<https://rs.usaco.co.jp/product/nvivo/howto/>

- ◆ NVivo を用いた文献の紹介：NVivo を使用したオープンアクセス文献の紹介

https://rs.usaco.co.jp/article_search/nvivo/

- ◆ NVivo 無料オンラインセミナー：弊社スタッフによる講義

<https://rs.usaco.co.jp/seminar/nvivo/>

お問い合わせ

ユサコ株式会社

ユサコ株式会社 NVivo サポート担当

メールでのお問い合わせ

[フォーム](#) より必要事項をご入力の上、お問い合わせをお願いいたします。

対応時間：9:00～17:30（土日祝 年末年始を除く）

※ 弊社よりNVivo 15をご購入いただいた方を対象に下記のサポートを提供いたします。

- ・ NVivo 15 のインストール方法に関するご案内
- ・ NVivo 15 のライセンスやアクティベーションに関するご案内
- ・ NVivo 15 を使用中にエラーが発生した場合、
または NVivo 15 の機能が正常に動作しない場合、問題解決に向けたご対応

※ 具体的な機能・操作方法に関するお問い合わせにはお答えいたしかねる場合があります。